

一般社団法人イーストとくしま観光推進機構
令和３年度外部評価委員会

日 時：令和４年６月１５日（水）
１４：００～１５：３０

場 所：徳島市藍場町２丁目１４番地
あわぎんホール ４階 会議室５

次 第

- (1) 令和３年度地方創生推進交付金事業の評価について
- (2) その他

以上

令和3年度イーストとくしま観光推進機構外部評価委員会 議事録（要旨）

日 時：令和4年6月15日（水）

14：00～15：30

場 所：徳島市藍場町2丁目14番地

あわぎんホール 4階 会議室5

事務局	定刻となりましたので、ただ今より、 「一般社団法人イーストとくしま観光推進機構 令和3年度 外部評価委員会」を開催します。 それでは、議事に移りたいと存じます。 委員会の議長は、外部評価委員会設置要綱第5条の規定により、委員長が あたることとなっております。 委員長、よろしくお願いいたします。
委員長	議事の進行につきまして、ご協力よろしくお願いいたします。 本日の議事は、「令和3年度地方創生推進交付金事業の評価について」で ございます。 それでは、内容について事務局より説明をお願いいたします。
事務局	【配布資料にそって説明】
委員長	ただ今の説明についてご質問はございますか。
委員長	5ページの予算概要を示した円グラフの中で、地方創生推進交付金対象 が2つに分かれているのはなぜか。
事務局	管理費と事業費といった使途別に分けて示している。
委員長	予算はふつう収入と支出に分けて示すが、この円グラフは支出額を財源 別に塗分けたということか。
事務局	財源により、事業目的が異なってくるとから、このような示し方をして いる。
委員長	今日の委員会は、地方創生交付金を活用した事業を評価するのが目的だ が、それに限らず機構の全体の事業報告をしているように聞こえたのはな ぜか。
事務局	機構の取組みを総括的に行ったほうが、理解しやすいので、あえて今回 の資料のような作りとした。 ただし、例えばWebプロモーション事業であれば、事業費が約6,0

	00千円であるが、財源として国の交付金と県の補助金の両方が当たっている。国の交付金が10割ではないが、事業費の一部に財源として、国の交付金が使われているので、本委員会の対象となる。 一方で、国の交付金が10割あたっているものもあり、例えばウォーターウェイツーリズムの取組みの一つである観光資源調査事業は4,400千円の事業費であるが、財源はすべて国の交付金である。
委員長	その割合はともかく、財源の種によって本委員会の評価の対象となる事業とそうでない事業に分けられるという認識でよいか。その区別を示した資料はないのか。
事務局	6ページの目次ページに評価対象と対象外を明記している。
委員長	国の補助金を使った間接事業として整理されている、鳴門活性化、上勝サステナブルツアーは今回の評価の対象ではないのか。
事務局	鳴門活性化、上勝サステナブルツアーは、間接事業として整理しており、機構の予算を通さないものの、機構が地域の事業者を取りまとめて、計画策定を行ったものである。国に計画を承認されたことで、国が事業主体として直接事業者に委託を行ったり、補助金を支出したりするものである。そのため、本日の評価対象ではないものの、機構の全体的な取組みのなかでは、欠かせないものなので、今回の報告で触れさせていただいた。
A委員	イーストは、少人数にもかかわらず、非常に幅広い事業をして頑張っていると思う。 徳島の観光の低迷はキラコンテンツに頼りすぎてきたというのはその通りだと思う。徳島の本当の魅力は何なのか。阿波おどりやうず潮だけではなく、イーストとくしまだけでなく、みんなで共有して協力しながら、外に向けて売り出していく必要があると思う。そのためにこういうコンテンツを取り出してきて、とりまとめることは重要だと思う。 そういう魅力を一言で分かりやすい言葉でまとめて打ち出していくのが大切だと思う。県民が「そうだ」と、「自分も魅力を説明しよう」と思えることが大事だと思う。以前、知事が徳島の文化の4大モチーフ（阿波おどり、人形浄瑠璃、藍染め、鳴門の第九）を発表した際には、映画にもなった。それ以外の文化に携わる人には「自分たちのしていることは文化じゃないのか」という苦情をもらったこともあったが、反面、効果もあった。 魅力をみんなに認知してもらっていくことが大事だ。実は、自分がしているのも、徳島の魅力は阿波おどりだけではないんですよ。大きな河川があって水もたっぷりあり、日本の南部で温暖な気候で、吉野川流域の土地も肥えているんです、と。そのような豊かな土地だからこそ、人形浄瑠

	璃や阿波おどりというような文化も発生したんですよ、と。それには特に藍染の力は大きかった。そのような「豊かさ」こそが徳島の魅力ではないのかと思っている。「豊かさ」という言葉では不十分だとは思いますが。何等か共通認識を作っていくことはシビックプライドの醸成やニューツーリズムの構築、両面で大きな役割を果たすものである。
委員長	「豊かさ」というのは重要なキーワードだが、徳島の場合は何の豊かさなのか。以前に A 委員には吉野川の恵みなどから話をしていただいたことがあるが。
A委員	まずは、自然環境、その上に人間の営みがあり、藍の産業や芸能を生み出してきた。吉野川によって、藍が育まれ、経済力を得た。十郎兵衛屋敷でも、その経済力に人形浄瑠璃が支えられてきたということで、すじあおのりや藍のストールを売ってみたりしている。そういうことを体感してもらうために、水上タクシーみたいなこともしてもらっている。もう一步、二歩踏み込んで行ってみたい。
委員長	ピラミッドのイメージでいうと、頂点に「豊かさ」があり、それを支える土台として自然や歴史、文化などに分解できる。「豊かさ」を追求するには、各要素の魅力をどう組み立てていくかという戦略が重要で、その中で訴求力のあるキーワードが出てくるのが望ましい。そこがまだ見えてないのではないかというご指摘なのですね。
A委員	それを固めることが（ニューツーリズムとシビックプライドの）2本柱を回していく秘訣だと思う。 住んでいる人が自信をもって語れることは大事だと思う。
B委員	中心市街地で商売を営んでいて驚くのは、最近若者が徳島の魅力を探索していると感じる。I ターンやU ターンの人、若い方が多く、藍染を使ったヘアケア商品をネットを中心に開発した人がおり、藍染は徳島の藍だということで、徳島で事務所を構えようとやってきた。 来てみたら住みやすいし、豊かだと感じるという話となり、若い人にも徳島の魅力が十分に伝わるものだ実感した。 事業説明で、来訪者の満足度はアップしているのに、観光者数は大幅ダウン、地域振興の満足度は低いというのが気になった。イーストとくしまの「住んでよし」「訪れてよし」の理念から考えれば、地域に住んでいる人の満足度を上げていくためにも、愛する徳島の発信が大事なのではないかと感じる。
委員長	ほかに、満足度をあげるにはどのようなやり方があるか。

B委員	やはり阿波おどりだけじゃないというPRが大事なのではないかな。 豊かということもそれぞれ価値観が違うので、それぞれの人を出していくのもよいのではないかな。男女共同参画やジェンダーについても元々わかっているし、徳島のいいところを探す努力をしている若い人が増えてきたと感じるし、そのような若い人を大事にしていくべきである。
委員長	DMOのミッションは、観光客に来てもらって外貨を稼ぐことであるが、同時に地元の人たちに「豊かさ」を感じ「誇り」をもってもらおうことが大切だというのがお二人のご意見ですね。地元の人へのアピール面でどのようなことができるとお考えか。
B委員	イーストとくしまで言えば、水上タクシーのような取り組みなどがそうだと思う。観光で来ている人が、地元の人より、実は詳しくなったりするということもある。
A委員	やはり「人」ではないかと思う。例えば観光に行って、晩御飯に美味しいところないですかと尋ねたときに「あれも美味しい、これも美味しい」と言えればよいが、「なんにもない」という対応をされたら、二度と来ないかもしれない。旅先では、親切にしてくれた、熱意をもって説明してくれたというようなことが後々残っていくと思う。そのためには住んでいる人が誇りと自信をもって、語れる徳島になっていくべきで、そのためには地元の人の方が何が魅力なのかをわかってほしい。 人形浄瑠璃においても、もっと上手にしなければならないと思っていたが、お客さんから人形浄瑠璃は高尚な芸能と思っていたけれど、徳島に来たら一般の人が熱心に楽しそうにやっている、それが素晴らしいと言ってくれる。徳島の人にとったら「あたりまえ」と思っていることが、県外の人にとっては、大変価値のあるものもあり、それが地域の資源だと思う。背伸びして頑張らなくてもでき、評価されるというのは、一番楽にやっていける。
B委員	やはり、徳島・四国はお接待の文化だと思う。
A委員	人形浄瑠璃は県内の人には普通でも、県外の人には高評価である。今は、高級ホテルから呼ばれることがある。県のイベントにも4回も呼ばれている。
C委員	イーストの事業の観光アンケートを分析していると、十郎兵衛屋敷はリピート率、満足度が高く良い観光施設だと思う。
A委員	来た人にいきなり公演を見せても、だめだという思いで、映像も見せて、子供であれば体験もさせてから公演を見せるようにしている。丁寧な

	ガイドが大事なのではないかとと思っている。勝手に見なさいというようなことでは、満足感も得られない。ただ、４００円の来館料で相当丁寧に行っている、しんどいところもある。
事務局	外部のプロモーションでも話しているが、「来てもらって、見てもらって」ということの効果は大きい。実際に、少人数でも来てほしいという取り組みをしていきたいと思っている、今の話はその通りだと思う。
A委員	やはり、熱意と愛情をもって喋ることだと思っている。ボランティアガイドにも来てもらっているが、知識は教えられても、熱意や愛情は教えられないものではない。 他の温泉地などでも聞くが難しいことだ。 そういう意味でも徳島の魅力は何かということコンセンサスができてくれば、そこも自然にできてくるのではないかな。
C委員	KPI で、観光入込客数はコロナの要因が大きく影響していると思う。これは難しいんだろうなと思う。宿泊者数については、２０２１年度は未達であったが、私が毎月ホテルにヒアリングする中では、３月くらいから稼働率が２０２１年比でかなり上向いてきているので、コロナ前には届いていなくても、２２年度は達成率が期待できるのではないかと考えている。 住民満足度調査で、全く知らないが７、８割というのは、イーストとくしまのことを知らないということか。
事務局	観光に関する取り組みについてであり、当機構に限ったことではなく、自治体の施策も入っている。ほぼ８割が知らないという状況である。 人材育成などの各観光に関する取り組みについて分けて聞いているが、どれも７～８割が知らないと回答している。 イーストや自治体は外に対して誘客をしていくが、住民に対して、これをしているのはイーストだ、県だ、というような意識づけを含めた働きかけをしているかといえば、そうでもない。 また、観光自体もこれまでの阿波おどりなどのキラコンテンツであればはっきりと観光の取り組みと捉えてもらえるが、マイクロツーリズムのように、近隣の市に行くことを観光と捉えているかということ意識は薄いと思われる。 観光というくくりでアンケートを取っている、阿波おどり以外に何かあるかということ答えられないということも回答率に関係していると思われる。 一方で、観光に関与する意向については、高くなっている、意識はあるが行動に移せていないということと考えられる。
委員長	このアンケートは、毎年続けるのか。

事務局	地方創生交付金の重要K P Iとして設定しており、DMOとしても必要なデータだと考えているので、3年間は継続する。
委員長	なぜこれをすることにしたのか。
事務局	令和3年度から令和5年度を計画期間とする、新たな地域再生計画では、ニューツーリズムの推進とシビックプライドの醸成を2本柱にしているので、その成果を測る意味で、指標化した。
委員長	「観光に関与する意向」については、どのような質問をしたのか。
事務局	資料がないので即答できないが、観光客の受け入れについて意向別として聞いている。とてもそう思う8.9%、そう思う15.2%、ある程度そう思う43.5%おり、以上の選択肢の方を意向があるとみている。
委員長	アンケートの設計には質問文が大事で、「関与する意向があるか」というような聞き方は難しくて曖昧に感じる。いくつかパターンを考え「おもてなしは大事と思うか」、「自分がガイドを買って出たいと思うか」というように、具体的に尋ねた方が有用性の高いデータがでるだろう。 K P Iの宿泊者数について、延べ宿泊者数が令和3年112万人であるが、コロナ禍前の令和元年度の実績はどれくらいか。
事務局	持ち合わせていないが、コロナの影響は受けている。
委員長	コロナは外部的要因なので、それによる観光客の減少を責める人はいない。重要なのは、どんな対策をおこなったか、その効果があったかという点だ。例えば、県が県民割を実施したところ、何人泊の利用があって、その効果がどれくらい数字に含まれているのか。もしこの事業をおこなわなかったなら、数字はもっと悪かったかもしれない。イーストとくしまの仕事ではないのは承知しているが、EBPMの考え方からすると、データで検証できることが望ましい。
事務局	15市町村分を切り出しているが、県民割はわからない。県から情報提供が受けられるようであれば、実数を見ることは可能である。
委員長	県外からの宿泊者は減ったが、県内の宿泊者が増えたとすれば、その動機が補助金であったとしても、地元の魅力の再発見につながったなどの効果が期待できる。先ほどの議論をふまえれば、当初の事業目的である宿泊事業者の支援だけでなく、徳島県の魅力の再発見につながれば一石二鳥なので、経済効果に限らず広く分析することがあってもよいのではないか。

事務局	県の事業の成果となるので、調整が必要と考えられる。
A委員	私たちも参加しており、ぜひ、力を入れて取り組んでほしいと思っているのが、ウォーターウェイツーリズムである。これは、徳島の観光の最も重要なインフラになるのではないかと考えている。 他所では絶対に真似できないもので、新町川を守る会の中村さんが30年以上にわたる活動を通じ、国や県の行政などとも信頼関係を築き、そのベースの上にこの事業が行われている。 他所が真似しようと思ったら、同じ30年がかかり、徳島が他所に先行しているジャンルと思うし、徳島の地域の風土、歴史、産業とも関わって、まさに地域の魅力の根幹をなすものである。 人形浄瑠璃も吉野川のおかげで発展した芸能であり、我々もできる限り協力するので、航路を松茂や北島、鳴門まで伸ばしてもらい、船で魅力を繋げていけ、可能性にあふれており、課題もあるが、効果的に使うことで、観光最下位の徳島を20番くらいに引き上げることができる可能性を感じている。是非、よろしく願いたい。
事務局	短期的に結果が出るものではないが、中長期でしっかりと継続できるようにやっていきたい。観光資源調査の報告を北島町で行った際は、町長さんだけでなく、町議員さんにも説明し、喜んでもらえて、相当期待もしてくれている。今まで観光として考えていなかった資源であるが、可能性を感じていただき、ぜひ続けてほしいという意見もいただいた。近隣町も同じような意見をいただき、A委員の意見を含め、しっかりとそれを受け止めて進めていく。
A委員	イーストとくしまからの働きかけで、水上タクシーの取組みも広がり、栈橋を作ろうと考えている町もある。その町からは、議長が取材に来るなどした。この事業がさらに広がる可能性があり、ぜひとも続けていってほしい。
委員長	吉野川の下流は旧河道が網状に存在し、明治・大正のころは水運輸送ルートだった。例えば、大正時代にモラエスが鳴門を訪問するのに蒸気船で行っている。そのような歴史的背景にも意義がある。船下り観光は全国各地にあるが、景色や風情を楽しむという目的が単発のことが多い。吉野川の取り組みは流域の観光資源を結びつけるネットワーク型であり、DMOがコンテンツとして育てるのに意義があると思う。最近遊覧船事故のあった知床のように危険性があるのでもない。法規制の問題があるとの話だが、国土交通省に協力してもらえば、将来の切り札事業になるかもしれない。

A委員	もう1点重要と考えているが、NPO法人がボランティアとして船を動かしている。 それは素晴らしいのだが、限界がある。こちらとしては旅行会社から依頼を受けて頼んでいても、忘れられていることも無きにしも非ずである。今は理事長のカリスマ性で持っているという面があるが、高齢でもあり、NPO法人の次のステップを考えていかなければならない時期に来ている。 事業化して、せめて運転手に日当がでるくらいの組織にしていかなければならない。できれば新卒の大学生の就職先になることができるくらいの組織になってほしい。 十分に個性豊かなボランティアの方々であり、その個性を徳島の観光だとしてもよいのかもしれない。従来の観光の枠を取っ払う必要があると考えている。 水上タクシーを始めて、呼んでも遅れたり、場合によったら来ないかもしれないという中で、今までありえないと思っていたことがサービスになりうる時代になったのだと思う。
委員長	理事長は「金もうけの道具にしないことが美しい。非営利だからこそ続けられる」という信念を持っておられる。一方で事業化しないと安定しない。どちらの言うこともわかる。運営方法や後継者も根本的な問題で大事な論点であると思う。
B委員	理事長だからできるのであって、次の人ができるか分からない。
委員長	活動を分けて、ボランティアでおこなう部分と、ビジネスで行う部分を仕分けできないだろうか。会員による毎週の清掃活動は、それこそ徳島のシビックプライドの最高の表れだと思う。両方を成り立たせられるような方法があればよいが。
A委員	水上タクシーは、吉野川タクシーのシステムを使っていて、吉野川タクシーが行ってもいいのではないかと。名前も吉野川でちょうどよい。
事務局	本日は、委員の皆さま方から大変参考となるご意見を頂きました。ありがとうございます。 今年度の事業に活かしてまいりたいと思います。
委員長	これを持ちまして本日の外部評価委員会を閉会いたします。 委員の皆さまには、円滑な議事進行にご協力をいただくとともに、活発なご意見を賜り誠にありがとうございました。

「！」ぎっしり。 イーストとくしま観光推進機構

2022年6月15日 地方創生推進交付金外部評価委員会事業説明資料



議事内容

地方創生推進交付金の概要



＜本委員会の目的＞

イーストとくしま観光推進機構が、交流人口の増加や徳島県東部圏域の活性化を図るため、**地方創生交付金を活用して実施した地域再生計画に基づいた事業について評価及び効果について検証**すること。

＜参考資料 1 地域再生計画“イーストとくしま DMO ニューツーリズム推進による新たな事業創出による地域活性化の実現”より抜粋＞ 計画期間 R3～5 年度

地方創生の実現における構造的な課題

○「阿波おどり」と「鳴門の渦潮」というキラーコンテンツに、**長年依存**してきたが、「阿波おどり」では、開催期間中はオーバーツーリズムとなる一方で年間を通じた誘客への寄与は少ないこと、「鳴門の渦潮」では、滞在時間の短い「見るだけ」の観光地になっている等、**宿泊者数や観光消費額の増加等の経済効果は限定的**となっている。

また、個人旅行の増加により、多様化する旅行ニーズへの対応が求められていることに加え、新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受ける中、選好される「観光コンテンツ」の造成・PRが重要だが、本圏域では、前述のキラーコンテンツに依存してきた結果、**訴求力のある新たなコンテンツの開発が不十分**となっている。

○新たに造成するコンテンツは地域により多くの所得をもたらす「**通年型・滞在型**」を目指すこと、また裾野が広い観光関連産業の育成と新たなコンテンツの造成等により**観光消費額等を向上させ、地域所得の向上を目指す**観光地域づくりへの取り組み等が今後の課題である。

○民間会社による地域の魅力度ランキングでは、徳島県は下位の常連であり、市民の地域の愛着度も同様に低い。この2つには相関関係があることから、**地元を愛し、地域の価値を理解する市民を増やしていくことにより、地域の魅力、ひいては観光地としての魅力の底上げを図る**シビックプライドの情勢が新たな課題となっている。

地方創生として目指す将来像

○「**外貨**」の獲得と**地域住民の活躍の場を創出できる“観光”**を経済施策として捉え、観光コンテンツを魅力あるビジネスに成長させ、旅行者等による交流人口の拡大を図ることで、「訪れてよし」「住んでよし」の観光地域づくりを推進し、圏域経済を好循環させ、持続可能な地域にしようとするものである。

○「訪れてよし」の観光地域づくりのために、「価値に見合った対価を支払う旅行者」をコアターゲットに、その顧客ニーズに基づくテーマ性の強い体験型「**ニューツーリズム**」といった高付加価値コンテンツを創出する。

また、地域住民が地域の魅力を再発見・再確認する取組を通じてまちの魅力を自分の言葉で語れる「住んでよし」の地域づくりを推進し、旅行者の「訪れてよし」と地域住民の「住んでよし」の触れ合いを通じて、関係人口・定住人口の増加を図る。



徳島東部地域における事業実施内容

○ニューツーリズム推進事業

目指すべき観光地域づくりのコンセプト・戦略の明確化とその着実な実施に取り組む。具体的には、お遍路文化、塩業・藍産業を中心に栄えた歴史や関西の台所と評されている豊富な農産物など、歴史や地理・自然に裏打ちされた地域固有の、この地域でないと体験できない、これらの資源を観光資源として磨きあげ「ニューツーリズム推進事業」として推進していく。

○シビックプライド醸成・創業人材育成事業

「ニューツーリズム推進事業」を進めるうえで、それを支える新規事業推進・創業人材の育成に取り組むもので、観光関連産業での創業や新たなビジネスを創出するよう取組を推進するほか、新たなコンテンツにおけるインバウンドガイドなどの有償ガイド養成などにも取り組む。

また、地域住民向けのマイクロツーリズム等によって、住民自らが観光コンテンツを体験し、「とくしまの魅力を再発見」してもらうと同時に、住民と訪問者との交流を促すコンテンツの造成や、住民を対象とした地域の魅力の啓発活動等により、住民の地域への誇りと愛着の醸成を図る。

<説明Ⅰ>

徳島県東部圏域の延べ宿泊者数、観光入込客数等の重要業績評価指標について

- a. 地域再生計画目標数値について
- b. イーストとくしま観光推進機構の地方再生計画目標数値の捉え方
- c. 令和3年度状況について

<説明Ⅱ>

イーストとくしま観光推進機構の取組について

- a. 令和3年度イーストとくしま観光推進機構の予算・実績
- b. 令和3年度イーストとくしま観光推進機構事業内容

説明 I



●重要業績評価指標（KPI）について

a.地域再生計画数値目標（重要業績評価指標KPI）※ 参考資料2 実施計画より

	事業開始前 (R2年度推計)	1年目 R3年度増加分	2年目 R4年度増加分	3年目 R5年度増加分	KPI増加分 の累計
延べ宿泊者数（万人） ※速報値	109.2	+35.0（144.2） + 2.8（112.0）	+62.0（206.2）	+3.0（209.2）	+100（209.2）
ひとり当たり 観光消費額（千円）	24	+4（28） ±0（24）	+10（38）	+3（41）	+17（41）
来訪者満足度（％）	37.7	+0.5（38.2） +3.3（41.0）	+1（39.2）	+1（40.2）	+2.5（40.2）
住民満足度（％） （とても満足・満足）	-	+1（－） （33.5）	+1（35.5）※	+1（36.5）	+3（36.5）

※住民満足度の令和4年度増加分に対する実績値については、事業開始時に実績がなかったため、計画期間中の増加分「+3%」の達成を維持するため、暫定的に、令和4年度に2か年分の増加分を目標値に見込んだもの。

b.イーストとくしま観光推進機構の地域再生計画数値目標（KPI）の捉え方

数値目標の達成には、イーストとくしま単体ではなく、行政・交通事業者・旅行事業者など様々な関係者との協働が必要であり、協働の中でイーストとくしまの役割を明確にし、ミッションを遂行する事で上記目標達成に寄与する。

c.令和3年度状況について

2020年度に発生した新型コロナウイルス感染症の影響により移動が大幅に制限され、目標を大幅に下回り、旅行会社に対する商品造成セールスを始め、イーストとくしまの活動に多大な影響が生じた。

この状況変化に対応しつつ、県内・近隣県向けの周遊喚起施策である「マイクロツーリズム」の振興に寄与すると同時に、県東部圏域に不足している観光コンテンツ造成の為の予算獲得に注力した。

その他のKPI達成状況

項目		2017	2018		2019		2020		2021		2022	
来訪者リピーター率 (%)	目標	—	54.3		54.3		54.3		54.3		54.3	
	実績	—	54.3	100.0%	49.1	90.4%	49.2	90.6%	49.6	91.3%		0.0%
Webサイトアクセス数 (累計：万PV)	目標	—	25		52.5		75.0		120.0		150.0	
	実績	—	3.9	15.6%	18.1	34.5%	33.8	45.1%	61.2	51.0%		0.0%
観光入れ込み客数 (万人)	目標	—	1418.8		1450.0		1465.0		1480.0		1495.0	
	実績	1413.6	1365.2	96.2%	1421.4	98.0%	998.2	68.1%	584.8	39.5%		0.0%
着地型旅行商品造成数	目標	—	—		20		20		20		20	
	実績	—	—	—	32	160.0%	47	235.0%	29	145.0%		0.0%
ツアー造成支援数	目標	—	—		25		25		25		25	
	実績	—	—	—	21	84.0%	17	68.0%	20	80.0%		0.0%

地方創生交付金対象事業に係るKPI実績

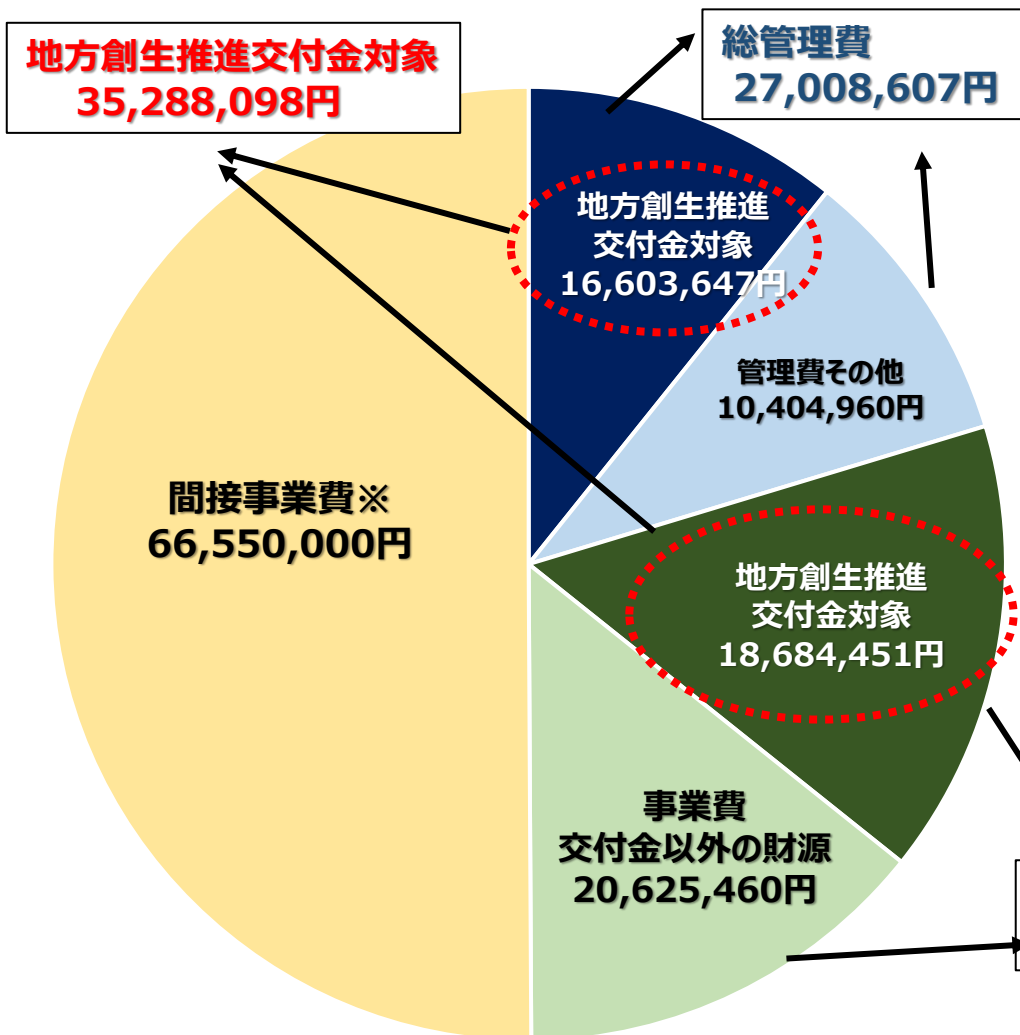
着地型旅行商品造成数29のうち、クラフト＆フードに関するもの16

説明Ⅱ



a. 令和3年度イーストとくしま観光推進機構予算状況

総予算額132,868,518円



総管理費	27,008,607
うち) 地方創生推進交付金対象	16,603,647
総事業費	39,309,911
うち) 地方創生推進交付金対象	18,684,451
予算合計	66,318,518
地方創生推進交付金対象	35,288,098
間接事業費	66,550,000
上勝サステナブルツアー事業	6,000,000
四国の入口 鳴門活性化事業 ～「くるくるなと」～	60,550,000

※間接事業費：当法人の予算には計上されないが、当法人が中心となり、地域の事業者を取りまとめ、計画書等を国に提出し、採択されることで、国が事業主体となるものや、国から事業者へ直接補助金が交付される事業



a. 令和3年度イーストとくしま観光推進機構の予算・実績

地方創生推進交付金の事業経費内訳

(単位：円)

	予算額	実績額	差
管理運営経費	17,960,000	16,603,647	1,356,353
(1)プロバー等人件費・組織管理運営経費	17,960,000	16,603,647	1,356,353
事業経費	18,760,000	18,684,451	75,549
①新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進事業	14,520,000	14,510,781	9,219
(1)東徳島トレイル開発事業	4,500,000	2,794,990	1,705,010
・ファムツアー実施費、WEBプロモーション委託費、トレイル冊子印刷費等	4,500,000	2,794,990	1,705,010
(2)ウォーターウェイツーリズム開発事業	4,000,000	5,644,968	△ 1,644,968
・旧吉野川観光資源等調査委託費、観光PR動画制作・放送業務委託費等	4,000,000	5,644,968	△ 1,644,968
(3)クラフト＆フードツーリズム開発事業	3,500,000	4,922,253	△ 1,422,253
・観光コンテンツ造成委託費、WEBプロモーション委託費、誘客に係るセールス費等	3,500,000	4,922,253	△ 1,422,253
(4)ナイトタイムツーリズム開発事業	2,520,000	1,148,570	1,371,430
・藍のれんのあるまちづくり推進事業助成金	2,520,000	1,148,570	1,371,430
②シビックプライド醸成・創業人材育成事業	4,240,000	4,173,670	66,330
・観光・住民満足度等調査委託費、観光コデ ータ養成講座開催費、協議会等開催費、WEBプロモーション委託費等	4,240,000	4,173,670	66,330
合 計	36,720,000	35,288,098	1,431,902



b. 令和3年度イーストとくしま観光推進機構の主な事業内容

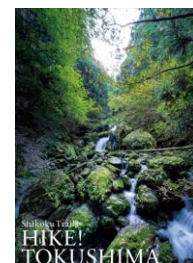
地方創生推進交付金のほか、観光庁、県、四国運輸局等と連携し積極的な補助金などの財源確保に努め、県東部圏域の新たなコンテンツ造成を始めとする各種取組を実施。

★地方創生推進交付金を活用した事業 **35,288,098円**

●R3～5年度の3か年計画に基づく取組み

【ニューツーリズム推進を軸とした新たな事業創出による地域活性化の実現】

- HIKE! TOKUSHIMAプロジェクト事業
- WaterWay コンテンツ造成事業
- 観光コーディネーター養成講座開催事業
- WEBプロモーション事業
- フード&クラフトツーリズム推進事業
- 藍のれんのあるまちづくり推進事業
- 観光地域づくりに関する住民意識調査事業
- その他事業・管理費



★地方創生推進交付金以外の補助事業

＜直接事業＞ **9,639,954円**

- とくしま再発見！マイクロ・ツーリズム推進事業（961千円：県補助事業）
- 募集型企画旅行支援事業（622千円：県補助事業）
- HPトレイル専用ページ作成事業（550千円：県補助事業）
- その他ニューツーリズム推進事業（3,779千円：県補助事業）
- その他事業・管理費（3,728千円：県補助事業）



＜間接事業＞ **66,550,000円**

- 上勝サスティナブルツアー事業（6,000千円：四国運輸局事業）
- 四国の入口 鳴門活性化事業 ～「くるくるなると」～（60,550千円：観光庁補助事業）

イーストとくしま観光推進機構 令和3年度 事業報告

1 新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進

評価対象

- 東徳島トレイル開発事業（HIKE！TOKUSHIMA）
- ウォーターウェイツーリズム開発事業（Water Way ツーリズム）
- クラフト＆フードツーリズム開発事業（フード＆クラフト）
- ナイトタイムツーリズム開発事業（藍のれんのあるまちづくり）

（参考）
評価対象外

- ・ 四国の入口 鳴門活性化 ～「くるくるなると」プロジェクト～
- ・ 上勝サステイナブル・ツアー

2 シビックプライド醸成・創業人材育成事業

評価対象

- 観光満足度・住民満足度等調査事業
(観光地域づくりに関する住民意識調査)

- 創業人材育成事業（観光コーディネーター養成講座）

- ・ とくしま再発見！「マイクロ・ツーリズム」推進事業助成金

（参考）
評価対象外

評価対象

3 WEBプロモーション事業（上記1、2のWEBプロモーション）

（参考）
評価対象外

4 新規会員の獲得について



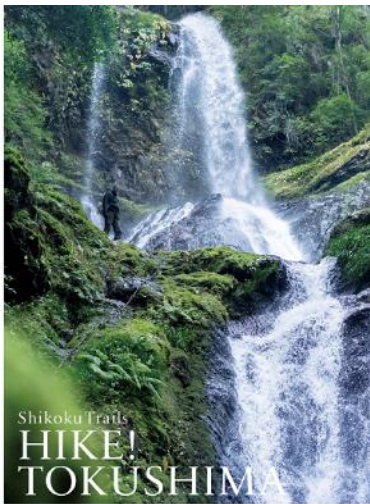
HIKE ! TOKUSHIMA

遍路道をはじめとする古道や山道を、
豊かな自然景観、地域の人たちが守り伝えてきた有形無形の文化財、
神社・仏閣で体験できるスピリチュアルなアクティビティを楽しめる「**トレイルコース**」として整備し、
徳島、そして四国を「**アドベンチャー・ツーリズム**」の宝庫として売り出していく。





素材集・WEBサイトが完成

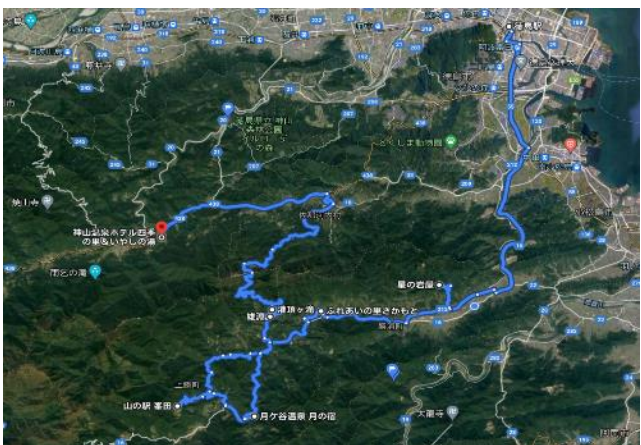


TRAIL トレイル



令和3年度より、ファムツアーの実施や商談会による旅行会社等への売り込みを本格化

月ヶ谷温泉～山犬嶽～雨乞いの滝～悲願寺～徳島駅



神山温泉～雨乞の滝～岳人の森～建治寺～徳島駅

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2022 . All Right Reserved.



HIKE!TOKUSHIMA ファムツアーの実施（上級者向けコース）

日 程：10月19日（火）～20日（水）

行 程：（1日目）岳人の森-砥石権現-雲早山-月ヶ谷温泉泊

（2日目）山犬嶽-阿波地美獲あおき-雨乞いの滝-悲願寺

参加者：奥JAPAN、HiddenJapanTravel、Akimama、
OutdoorJapan、OrangePlanet、StudioBang-Do、
辻田友紀（登山ガイド）





HIKE!TOKUSHIMA ファムツアーの実施（初級者向けコース）

日程：10月27日（水）～28日（木）
行程：（1日目）星の岩屋-山犬嶽-月ヶ谷温泉-雄淵-灌頂ヶ滝-神山温泉泊
（2日目）雨乞いの滝-岳人の森-建治寺
参加者：奥JAPAN、.Hyakkei、京都新聞旅行、パステルツアー、
豊和旅行、JTB GMT、Unbeaten Japan、四国旅客鉄道、
神戸新聞旅行社、StudioBang-Do



県内の山道や古道を歩きながら自然や文化を楽しむツアーが27日、勝浦、上勝両町であった。観光促進事業に取り組み「イーストくしま観光推進機構」（徳島市）が県内を舞台にした旅行商品づくりに生かしてもらおうと、全国の旅行業や出版業関係者10人を招いた。

一行はコケの群生地である上勝町生実の山犬嶽（997㍎）を訪れ、約2時間かけて散策した。岩や木に生えたコケが辺り一面を覆う幻想的な景色を堪能し、森林の空気に触れながら心両町であった。観光促進事業に取り組み「イーストくしま観光推進機構」（徳島市）が県内を舞台にした旅行商品づくりに生かしてもらおうと、全国の旅行業や出版業関係者10人を招いた。

訪日外国人客の誘客業務などに関わるJR四国の小比賀政浩さん（31）は「高松市は「コケは神秘的で、外国人も喜んでくれそう。徳島をPRする新たな観光名所として生かしていきたい」と話した。

上勝の自然体験 商品に
イーストくしま 旅行者ら招きツアー

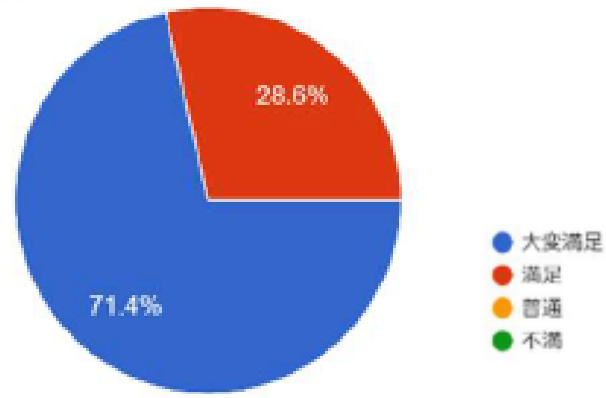
コケの群生地を散策するツアー参加者
上勝町生実の山犬嶽

令和3年10月28日 徳島新聞朝刊



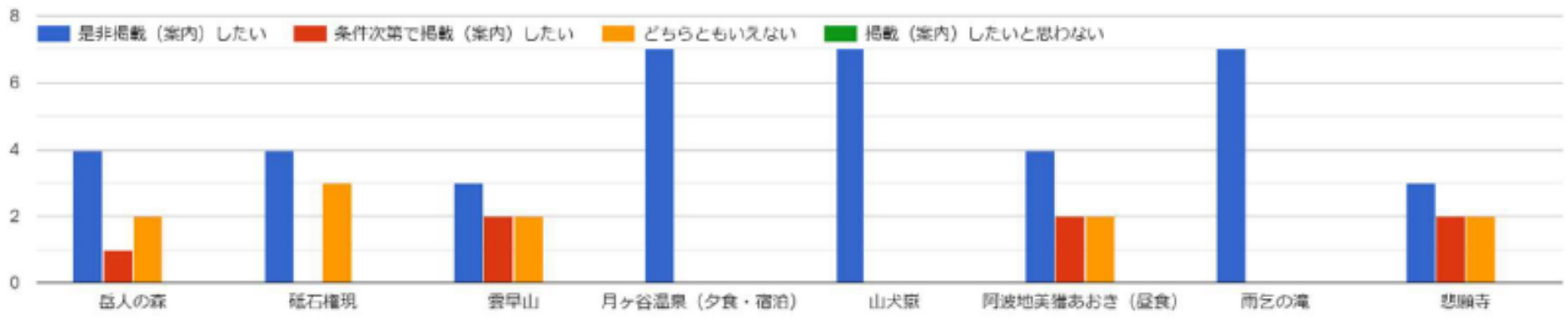
HIKE!TOKUSHIMA ファムツアー（上級者向けコース）参加者アンケート

今回のFAMツアーはいかがでしたか？
7件の回答



- ・ 自然も想像よりはるかに壮大できれいでした。
- ・ 歩いたコースのどれもが素晴らしかった。天候や紅葉が残念な部分もあったが、最高の時に当たれば素晴らしいことが容易に想像できた
- ・ 徳島の魅力をしっかりと感じられるツアーでした。
- ・ とても魅力的なコンテンツをご紹介頂いて、お客様に提供したいと思いますが、交通アクセスと安全確保、対象マーケットについて検討が必要だと存じます。

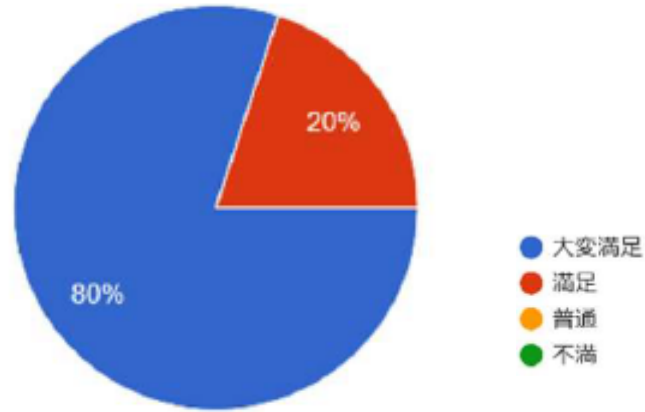
今回訪れたスポットについて、記事として掲載したい、ツアーとして案内したいかどうかを教えてください。





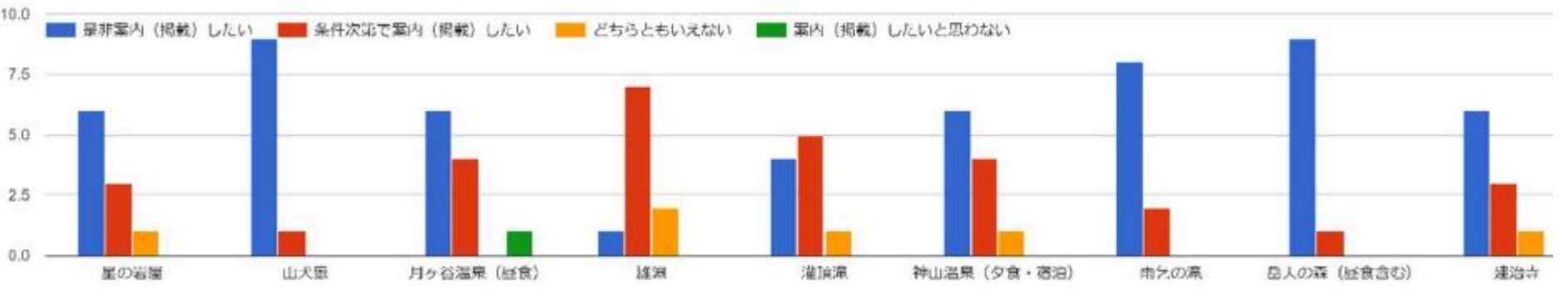
HIKE!TOKUSHIMA ファムツアー（初級者向けコース）参加者アンケート

今回のFAMツアーはいかがでしたか？
10件の回答



- ・ いずれのスポットも神秘的で素晴らしかった
- ・ （行程上の上勝町）サスティナブルのスタディツアーや葉っぱ収穫体験を体験等も盛り込んでいく必要がある
- ・ 大型バスでのアクセス不可なのでジャンボ、マイクロの手配が必要。その分費用が高くなる
- ・ 急斜面が多い山は団体では複数の添乗員が必要
- ・ 階段は何段あり、道は木道なのか砂利道なのかという情報をいただければ参加者に的確にアドバイスできる

今回訪れたスポットについて、記事として掲載したい、ツアーとして案内したいかどうかを教えてください。



参加者アンケートの内容を踏まえた助成制度の検討や販売戦略の構築を図る



HIKE！TOKUSHIMA を活用したツアー造成

高知新聞観光 様

神戸新聞旅行社 様

パステルツアー 様

～ 絶景 !! 四国のグランドキャニオンと空に一番近い山頂 !! ～

阿波の土柱・波濤嶽と大川原高原の紫陽花

阿波の土柱の雄姿が広がる大川原高原の紫陽花の絶景を堪能できる。阿波の土柱の雄姿が広がる大川原高原の紫陽花の絶景を堪能できる。阿波の土柱の雄姿が広がる大川原高原の紫陽花の絶景を堪能できる。

■ 出発日：7月
■ 旅行代金：13,000円
■ 募集人員：20名（最少催行）

伊勢崎7000＝高知新7300
現地ガイドの案内付（1人1台）
観望（約40分）＝最少催行

伊勢崎7000＝高知新7300
現地ガイドの案内付（1人1台）
観望（約40分）＝最少催行

伊勢崎7000＝高知新7300
現地ガイドの案内付（1人1台）
観望（約40分）＝最少催行

神戸新聞旅行社のツアーに安心してご参加いただくために
新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みとお願い

四国山岳植物園 中型バスでも行けない、四国の秘境へご案内!

『岳人の森』ウォーキングと 昔の名所『山犬獄』トレッキング

標高約1000m! 希少な高山植物が咲く植物園と、モアモアな苔の森を、現地ガイド付きで歩きます。

● 出発日：9/19日 ● 旅行代金：43,800円 ● 1人参加費：1,000円

● 行程：(8:00)⇒神戸(9:10)⇒昼食⇒岳人の森(高山植物が咲く森を散策)⇒『山犬獄』トレッキング(月ヶ谷温泉の景色を水上から)⇒ホテル徳島市内[泊]

● 旅行企画・実施：神戸新聞旅行社 ● 予約：078-362-7174 ● 総機：079-285-3855

※緊急事態宣言を受け催行中止

山歩きの旅

山歩きの旅は、山とスキーの専門旅行社、株式会社「パステルツアー」が企画・運営する。登山・ハイキング・トレッキングツアーです。

山歩きの旅TOP 旅行状況表 山歩きレポート いろいろな山100名山 くら助の友友達 パステルツアー取扱店一覧表 グループ山歩き見知り依頼フォーム

参加条件	レベル 3 各コースレベル表示のご案内 (四国百名山) (新コース)
旅行番号	【1256】mapion地図・yahoo天気予報 朝飯前舎 2泊 (バス)
旅行名	東徳島の四国百名山4座登頂【12名限定募集】 中津峰山・旭ヶ丸・高丸山・雲早山 (徳島県)
出発日と旅行代金	出発日 (催行状況) 旅行代金 2022年 5月17日 (火) 66,000円 (催行保証日) 普通席
コメント	ごちらをご覧下さい。⇒『《お申し込みの流れ》』 東徳島の中央部に位置する四国百名山の内4座の登頂を目指すコースです。それぞれの山に絶好の景観ポイントが点在し、里の岩屋や山麓などの神秘的な「ワースポット」も多数。苔の森やブナの森、自然豊かな森を歩くのも楽しみの一つです。また『大釜の滝』『雨乞の滝』の名瀑100道の滝2つを含め、大小いくつもの滝を訪ねるのもこのコースの特徴です。季節は山にはマツツジが咲き、最終日の『岳人の森』にはシクナグサや薄紫のヒメシヤガの群生が咲き誇る季節を選びました。さあ、新緑の徳島を満喫しましょう。
日次	行程 (1:約9.2km・約5時間 2:約5.6km・約3時間 (旭ヶ丸) +約3.5km・約3時間 (高丸山) 3:約7.4km・約3時間30分)
1	梅田 (7:30発) ⇒ 一風新道登山口 (金谷・標高30m) ⇒ 中津峰山 (標高773m・四国百名山) ⇒ 仏陀石 ⇒ 星の岩屋 ⇒ 星谷公園 (標高28m) ⇒ 月ヶ谷温泉: 月の宿 (泊) (2名以上1室または至男女別相部屋)
2	宿舎 ⇒ 建頂の滝 ⇒ 大川原高原 (標高900m) ⇒ 旭ヶ丸 (標高1020m・一等三角点・四国百名山) ⇒ 最高点 (標高1031m) ⇒ 高鈴山 (南高鈴山・標高984m) ⇒ 旭ヶ丸 ⇒ 大川原高原 ⇒ 宿舎 (昼食) ⇒ 高丸山登山口 (標高1044m) ⇒ 分岐 ⇒ 高丸山 (標高1439m・四国百名山) ⇒ ツツジの峠 ⇒ 分岐 ⇒ 高丸登山口 ⇒ 月ヶ谷温泉: 月の宿 (泊) (2名以上1室または至男女別相部屋)
3	宿舎 ⇒ 大釜の滝 (日本の滝百選) ⇒ スーパー林道入口 (標高982m) ⇒ 雲早山登山口 ⇒ 雲早山 (標高1496m・四国百名山) ⇒ 雲早山登山口 ⇒ スーパー林道入口 ⇒ 岳人の森 (昼食・散策) ⇒ 雨乞の滝 (日本の滝百選) ⇒ 神山温泉 (入浴) ⇒ 梅田 (20:00頃)
食事	×
+	+
夕	夕
朝	朝
昼	昼
夕	夕
朝	朝
昼	昼
×	×

- ・ 高知新聞観光様は7月に3回実施（いずれも満員で催行） 令和4年度ツアーも募集中。
- ・ 主催者・参加者ともにコロナ禍のアウトドア需要に対応したコンテンツとして高評価
- ・ ファムツアー参加の旅行会社（大阪府）が新たなコース(2022年度)を販売中



Water Way ツーリズム

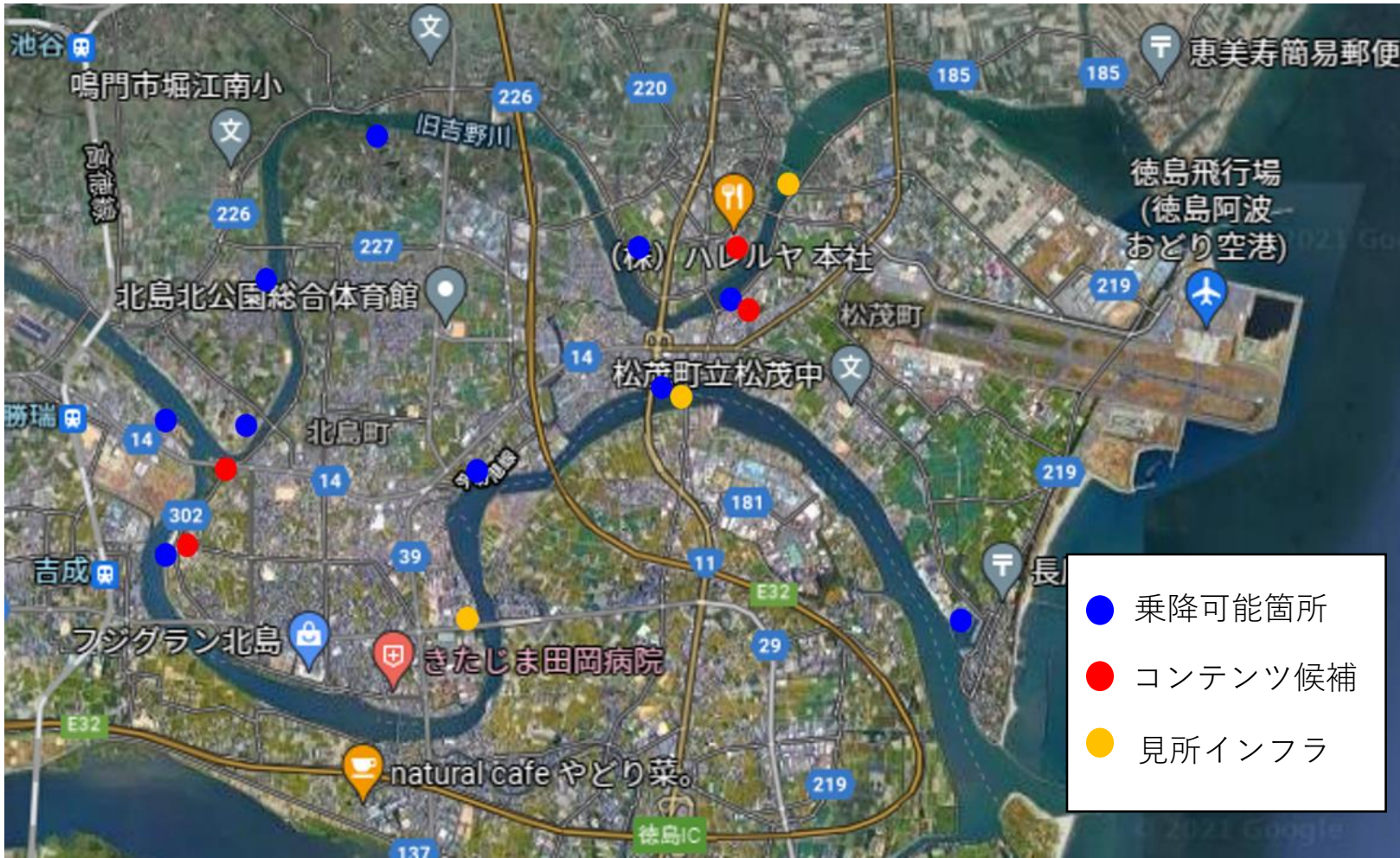
徳島の**文化の源泉**である吉野川、

「**藍**」や「**塩**」など、**特産物を輸送するために張り巡らされた**多くの水路を活用し、
水の都・徳島ならではの**水辺のコンテンツ造成**を図る。





旧吉野川とその支流における観光資源等調査



新町川を守る会と連携し、周遊船を活用した旧吉野川とその支流の観光資源調査を実施
観光のみならず、「まちづくり」にも周遊船を活用することを視野に入れて検討



河川周辺の観光資源等調査概要

松茂町	旧吉野川沿川	マツシゲート	文化・交流施設	松茂町交流拠点/歴史民俗資料館、旧吉野川水辺の整備も含めて
		櫻野倶楽部・ハレルヤ	ショッピング	広島左岸箇所
		徳島とくどくターミナル	交通拠点	バスターミナル、物産館等
		松茂工業団地松茂東部公園	公園	桟橋近くの公園
	松茂海岸	三木文庫	文化・交流施設	藍の資料館
		月見ヶ丘浜公園	公園	遊具、ピクニック施設のある海浜公園
北島町	旧吉野川沿川	徳島阿波おどり空港	交通拠点	飛行場、移動拠点
		今切川	交通拠点	県内唯一の川を渡る渡船。松茂町営の渡し船
		水辺交流プラザ	文化・交流施設	親水公園・遊歩道が整備。バス釣り客多数。
	今切川沿川	三ツ合公園周辺	公園	憩いの場である三ツ合公園とジェラート店、大鵬薬品の桜並木など
		藤田家住宅	文化・交流施設	旧藍商人屋敷
		フジグラン北島	ショッピング	大規模商業施設
藍住町	町中央部	北島中央公園	公園	チュリップ公園、サンビレッジ北島、体育センター等
		北島北公園	公園	サンフラワードーム、グラウンド等
		勝瑞城跡	史跡旧跡	中世の居城跡。平城跡と居館跡が国の史跡に指定
	旧吉野川沿川	乙瀬中田の高地蔵	史跡旧跡	旧吉野川沿いの高地蔵
		ろくキッチン	ショッピング	飲食店
		東中富親水公園	公園	正法寺川浄化事業の一環で整備、H6に「手づくり郷土賞」受賞
		藍住町桜づつみ公園	公園	旧吉野川堤防の桜並木と遊具や遊歩道が整備された公園施設
		純aiうどん塩ごころ	ショッピング	交流拠点ミレア徳島
		富吉八幡神社	社寺仏閣	獅子舞
	吉野川沿川	藍の館（奥村家住宅）	文化・交流施設	藍染め体験等
		犬伏家住宅	史跡旧跡	国重要文化財
		ゆめタウン徳島	ショッピング	大規模商業施設
	正法寺川沿川	ジェラートファール	ショッピング	ジェラート
		Rustique	ショッピング	パン屋
		矢上のオオクス	自然	樹齢1500年といわれる/阿波名所図会にも掲載
		正法寺川公園他	公園	公園、バラ園、総合文化ホール、体育センターなどが並ぶ
		金泉寺	社寺仏閣	四国霊場八十八箇所3番札所
板野町	街道山麓周辺	大日寺	社寺仏閣	四国霊場八十八箇所4番札所
		地藏寺	社寺仏閣	四国霊場八十八箇所5番札所
		道の駅 いたの	ショッピング	地域のにぎわいと県内初の防災道の駅
		あすたむらんど徳島	文化・交流施設	科学をテーマにした娯楽施設と博物館
		藍染庵の大伏久助像	史跡旧跡	藍染料の製法の改良に成功し、阿波藍の発展に多大な貢献した
		大坂口御番所跡	史跡旧跡	讃岐街道
	黒谷川沿川	田園パーク	公園	体育館・グラウンド等の体育施設、黒谷川堤防には桜並木
	吉野川沿川	第十堰	史跡旧跡	宝暦2年（1752年）に旧吉野川沿川の用水利用のために建設
		第十樋門	史跡旧跡	水尺小屋も含めて
	旧吉野川沿川	戸田家住宅	文化・交流施設	藍染め体験等
上板町	街道山麓周辺	上板町技の館	文化・交流施設	阿波三盆糖
		岡田製糖所	ショッピング	グラウンド、テニスコート、温水プール等の体育施設
		ファミリースポーツ公園	公園	四国霊場八十八箇所6番札所
	安楽寺	安楽寺	社寺仏閣	四国霊場八十八箇所6番札所
		大山寺	社寺仏閣	四国別格二十霊場第一番札所、四国三十六不動尊霊場第一番札所

分野別に観光資源をリストアップ

事業者ヒアリング及び

周遊船での現地調査日程

2021年 2022年

- ・11月12日 2月 7日 北島町
- ・11月25日 2月14日 上板町
- ・11月26日 藍住町・松茂町
- ・11月30日 板野町

2022年

- ・ 1月11日 周遊船での現地調査
- ・ 2月 2日 周遊船でのPR動画撮影

河川事業

新規

吉野川総合水系環境整備事業

津慈地区

徳島県鳴門市

河川-10

直轄

【事業の概要】

吉野川では、旧吉野川で失われつつある湿地環境と周辺農地との連続性を再生し、かつて生息していた多様な生物が生息・生育できる環境を整備します。

令和2年度は、測量及び設計を実施します。

位置図

現状

将来

イメージ図

国・県の河川整備計画も併せて調査



船着場の設置可能性調査概要



船着場設置候補箇所

調査項目	
①	全景
②	周辺道路
③	水深
④	川岸勾配
⑤	栈橋幅
⑥	階段等アプローチ



写真番号7
撮影日 2022/1/18
船着場候補箇所調査
船着場候補箇所① フジグラン北島前
現場30m



写真番号8
撮影日 2022/1/18
船着場候補箇所調査
船着場候補箇所② フジグラン北島前
現場50m(1:2.0)



写真番号9
撮影日 2022/1/18
船着場候補箇所調査
船着場候補箇所③ フジグラン北島前
現場

全ての船着場設置候補箇所について、6つの調査項目に基づいて調査を実施



周遊船での現地調査概要



船着場設置候補箇所の現況調査 水深や水中の障害物に関する調査



着岸・係留可能性調査

2022.222 徳島新聞朝刊

旧吉野川とその支流における
観光資源等調査業務
報告書(案)

令和4年3月

図 4-4 調査コースA図 (4/3)

調査項目	調査内容	調査結果
1. 河川状況	河川の幅員、水深、流速、底質、障害物等	河川の幅員は約10m、水深は約1m、流速は約1m/s、底質は砂・石、障害物はない。
2. 周辺環境	周辺の風景、建物、農地等	周辺の風景は田舎、建物は民家、農地は稲作地。
3. 観光資源	周辺の観光資源、史跡等	周辺の観光資源はなし、史跡はなし。
4. 船着場	船着場の設置可能性	船着場の設置可能性は高い。
5. 係留場	係留場の設置可能性	係留場の設置可能性は高い。

3.2 活性化・利便性調査
3.2.1 平常時

各市町の拠点施設を軌跡で結ぶことで、各施設利用者の増加、魅力向上を図る。拠点となる施設として、松茂町のマツシゲート、北島町の北島水辺交流プラザ、板野町の道の駅の3つを決定する。各施設位置と半径2.5km圏（徒歩約30分）の範囲を以下に示す。各施設からの徒歩圏内に駐車場を配置し、レンタサイクル等を活用することで、軌跡と橋筋を活用した観光ルートづくりが可能となる。

図 3-15 平常時の軌跡による地域活性化計画（案）

① マツシゲート

その理由として、マツシゲートは施設が防災機能を有していること、現在旧吉野川の堤防及び護岸整備が国土交通省において進められている。また、松茂町マツシゲートにおいて、この箇所の河川利用も構想されている。

またマツシゲートから徒歩30分圏内（半径2.5km圏）の範囲に松茂町のほば全域、鳴門市に新たに完成する「道の駅くるくるなと」は徒歩30分圏内からは外れるものの約2.5kmに位置する。

図 4-11 マツシゲートの事例

図 4-3 調査コースA図 (4/3)

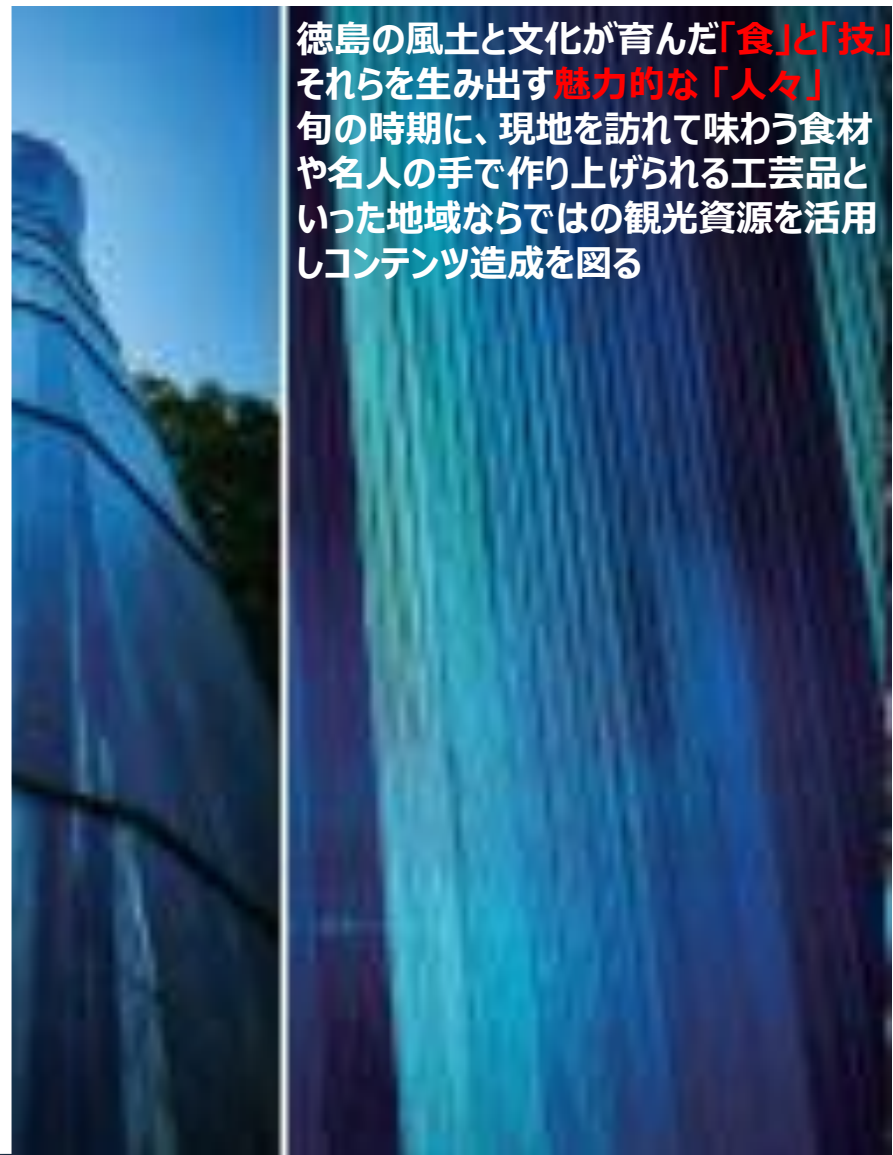
観光資源等調査業務報告書

「調査結果」や「周遊ルート案」を報告書としてとりまとめ。

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2022 . All Right Reserved.



フード&クラフト





新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズム推進事業（フード&クラフト）

徳島県東部圏域ならではの「食」と「技」を、魅力的な「人」にも拘ってコンテンツ化



ACTIVITY JAPAN



これまで 21 のコンテンツを造成し、OTA（アクティビティジャパン）で販売開始

- 多様化する旅行者のニーズに対応するため、今年度も各市町村で新たなコンテンツ造成を実施中
- 造成したコンテンツは、OTAに掲載するほか、旅行会社等を通じた販売につなげる



新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズム推進事業（フード&クラフト）

各市町村で造成中の新たなコンテンツ（その1）



徳島市	技・木工	富永ジョイナー
富永ジョイナー有限会社代表、富永さんを中心に、指物作りを体験の軸として、飾り組子、細具等代表的な同社の商品の魅力をお話して頂き、「指物」という伝統と技術を学んでいただく体験に造成。		



徳島市	技・織物	長尾織布
徳島の美しい水と藍から生まれた「阿波しじら織」を使った体験。現在徳島県内でも少なく、しじらのPRにも繋げる。		



鳴門市	技・大谷焼	大西陶器
徳島を代表する陶芸、大谷焼の代表的な陶芸所。現在実施されている絵付け体験では用意していない色の釉薬、特に藍を体験できるというプレミアムな体験を造成。		



小松島市	食・醤油	濱醤油醸造場
濱醤油醸造場専務 国産の無農薬栽培大豆、徳島の米、天然塩のみを使い、発酵食品の啓蒙にも精力的であり、歴史や技について知って頂ける「学びの体験」を意識する。		





各市町村で造成中の新たなコンテンツ（その2）



吉野川市	技・地域素材	あわらくや
宿という「場」にあつまる地域の魅力を総合力で伝えられる体験に造成。		



阿波市	食・日本酒	日新酒類（株）太閤酒造場
徳島の代表的酒造メーカーの一つであり、清酒「瓢太閤」、焼酎「すだち酎」をはじめ、著名な商品多数。徳島の素材にこだわっており、テイastingを中心に造成。		



勝浦町	食・地域素材	ふれあいの里さかもと
ふれあいの里を軸に、広範囲に勝浦町の食(技もとりの可能性)の体験を造成。地元の方々のお人柄を通じて地域を感じてもらえる工夫を体験に盛り込む。		



上勝町	食・地ビール	RISE & WIN Brewing Co.
本体験ならではの商品ラインナップの中から多くのビールをテイastingして頂き、近隣の自然を感じてもらえるピクニック的な体験を造成。		



各市町村で造成中の新たなコンテンツ（その3）

	佐那河内	食・蜂蜜	佐那百貨密	
地域食材とのタイアップにより、できたての蜂蜜を頂ける体験の造成。				
	石井町	食・肉製品	リーベフラウ	
獣医さんでもあり豚肉に精通している近藤さんのお話も頂きながら質の高い肉を調理したりバーベキュー等、その品質を堪能して頂く体験に仕上げる。				
	神山町	食・すだち他	堂 治	
ゲストハウス「童治」を経営されており、ここを拠点に地域の方々の手料理やスダチ収穫体験等、オール神山の総合体験として造成。				
	松茂町	技・香水	Renati tura	
AEAJ認定アロマセラピーインストラクターの徳田育子氏は徳島の植物の香りを熟知しており、オリジナルの精油の中から一人一人の好みに合った香りを作る体験。				



各市町村で造成中の新たなコンテンツ（その４）



北島町	技・藍染め	藍たけのうち工房
藍たけのうち工房代表 天然灰汁発酵建による藍染め体験を既に実施しており、本事業であらたな体験作りによりラインナップを広げる。		



藍住町	技・藍染め	本藍染 矢野工場
本藍染矢野工場代表 化学薬品を一切使わないこだわりの藍染めを通じて、本物の藍染めと他のそれとの違いを感じて頂き、藍染めと言えば徳島にという流れを作られる体験に造成。		



板野町	技・地域総合	徳島木のおもちゃ美術館
徳島木のおもちゃ美術館には、徳島の歴史や工芸、木材がふんだんに使われており、それらを知るきっかけとしての徳島まるごとワンストップ体験というコンセプトで造成。		



上板町	食・有機野菜	小七郎
22年間実直に多種にわたる有機栽培による野菜作りを続けてきている福原さん。1年を通して野菜を収穫でき、その思いや作る手法を学び収穫体験を通して福原さんのファンにも同時になっただき、継続した購入にもつなげます。		



新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズム推進事業（藍のれんのあるまちづくり）

藍のれんのある街づくり推進事業助成金

域内飲食事業者が掲げる「藍のれん」を、域内藍染工房等で製作する際の製作費を助成（上限5万円）



飲食事業者



藍師・染師

新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた「飲食事業者」と「藍師・染師」を共に支援し、阿波藍の普及と振興による「徳島ならではの」魅力的なまちづくりを推進することで、観光客への地元ならではのアピールに繋げるもの。

また、住民が、「藍のあるまち徳島」を再認識することでシビックプライドを醸成にも資するもの。



藍のれんを制作する飲食店及び藍染工房

NO	店舗名	住所	染工房
1	一鴻 徳島駅前本店	徳島市	watanabe,s
2	エンゼルナイト	徳島市	藍工房たった一本の幸せ
3	渭水苑	徳島市	(有)古庄染工場
4	徳島酒商店	徳島市	藍染工房 藍玉
5	くずし和食花菜	徳島市	藍染工房 ルアフ
6	和田の屋 本店	徳島市	長尾織布合名会社
7	阿波地美獲あおき	勝浦町	藍染工房 ルアフ
8	セルフうどんやました	徳島市	藍染工房 ルアフ
9	喫茶あずみ野	上板町	watanabe,s
10	あわらくや	吉野川市	(株)'buaisou
11	食彩 遊真	徳島市	watanabe,s
12	kitchen bar M	徳島市	(株)'buaisou
13	福助	石井町	(株)'buaisou
14	さかえまちベーす	徳島市	藍染工房 ルアフ
15	に志もと	徳島市	(有)本藍染矢野工場
16	(株)頂益	徳島市	(有)本藍染矢野工場
17	なつめ	徳島市	macoroon
18	呑酒場 今	徳島市	macoroon
19	livingbar貴羅ら	徳島市	macoroon
20	日本料理 茜也	徳島市	染工房 藍草色
21	ほう鯨	徳島市	藍たけのうち工房
22	食彩 小鮎	松茂町	STUDIO N2
23	わかたけ	徳島市	染工房 藍草色
24	さかなばたけ	鳴門市	STUDIO N2
25	karlito's BB MEX	徳島市	藍染工房 ルアフ
26	地鶏 音	徳島市	(株)岡本織布工場織工房藍布屋





四国の入口 鳴門活性化 ～「くるくるなると」プロジェクト～

2022年の瀬戸内国際芸術祭、2025年の大阪・関西万博を見据え、瀬戸内と関西の中間に位置し、
いずれからのアクセスにも恵まれた**四国の入口「鳴門」**を活性化することで、
新しい人の流れを作り、来訪者の滞在時間を延伸し、観光コンテンツの高付加価値化を図る





鳴門来訪者の滞在時間を延長 ～くるくるなると～ プロジェクト 実施項目

	実施項目	実施主体	事業費 (千円)
1	「帆船みらいへ」による小豆島-鳴門間の海上航路の実証運航	グローバル人材育成推進機構	6,600
2	海上航路の実証運航に合わせた有料モニターツアー	エアトラベル徳島	7,300
3	海上航路の実証運航に合わせた亀浦港イベントキャンプ	鳴門市	8,000
4	撫養航路を巡る周遊船の実証運航	アオアヲナルトリゾート	4,000
5	鳴門の海を巡るプライベートクルーズの実証運航	大鳴マリーナ	3,950
6	MaaS（Mobility as a Service）実証実験	KDDI	19,000
7	エリア内の水素バスの周遊運行	徳島バス	500
8	高速バス企画乗車券の造成・プロモーション	徳島バス	200
9	非接触チケット購入システム導入	エスカヒル鳴門	11,000

令和3年度観光庁「既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業」を獲得して事業を実施

A large blue and white sailing ship with three masts and full sails, sailing on a blue sea under a clear blue sky. The ship is the central focus, with its white sails contrasting against the blue background. The sea is a deep blue with some whitecaps, and the sky is a clear, light blue. The ship's hull is blue, and it has a white upper section. The masts are tall and wooden, with the sails fully deployed. The ship is moving towards the right of the frame.

[illegible][illegible]

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2022 . All Right Reserved.



「帆船みらいへ」乗船者の属性

● 性別

男性	38名
女性	61名
合計	99名

● 年代

10代	1
20代	1名
30代	3名
40代	7名
50代	17名
60代	37名
70代	25名
80代以上	8名
合計	99名

● 居住地

香川県	28名
徳島市	28名
鳴門市	14名
阿南市	6名
小松島市	5名
藍住町	3名
松茂町	2名
美波町	2名
大阪府	2名
板野町	1名
神山町	1名
阿波市	1名
徳島県	1名
美馬市	1名
勝浦町	1名
合計	96名

● 同行者

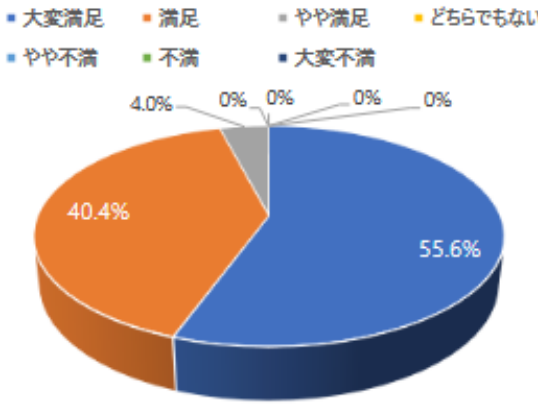
夫婦・カップル旅行	38名
友人・知人との旅行	25名
一人旅	18名
大人の家族旅行	10名
子連れ家族旅行	6名
その他	2名
合計	99名

- ◆ 60代以上が約7割
- ◆ 徳島県66名、香川県28名
大阪府2名、不明3名
合計99名



「帆船みらいへ」についてのアンケート結果

乗船への満足度の状況



乗船への満足度平均 体験プログラムへの満足度平均
6.52 (n=99) 6.61 (n=80)

- 参加者全員が「満足」と回答 (うち「大変満足」55.6%)
- 居住地別満足度 (尺度7段階) : 徳島県6.48 香川県6.50 大阪府7.00
居住地別で満足度に大きな差はない

鳴門—小豆島
帆船運航開始
亀浦港に入港
観光誘客のため鳴門市と香川県小豆島を結ぶ航路の実証運航（イーストとくしま観光推進機構主催）が30日始まり、モニターツアーに参加した徳島、香川両県の16人を乗せた帆船が、同市の亀浦港に入港した。帆船は一般社団法人クロールバル人材育成推進機構（東京）が運航する「みらいへ」。全長約52メートルの練習用帆船で、3本のマストのうち一番高いメイン



マストの最高は上甲板から約30メートルという。帆船は午前9時に小豆島の坂手港を出港して午後4時に亀浦港に到着。関係者や港を訪れていた家族連れら約100人の出迎えを受けた。初めて帆船に乗ったという高松市の末澤延将さん（69）は「航海中は大きな揺れもなく、帆を揚げたり、舵輪を握ったりする体験もできて楽しかった。徳島には車で来るのが一般的だが、（69）は「航海中は大きな揺れもなく、帆を揚げたり、舵輪を握ったりする体験もできて楽しかった。徳島には車で来るのが一般的だ」が、船旅というの新しい観光の形としていいと思う」と話した。亀浦港近には、停泊した「みらいへ」を眺めながら1泊できる無料のキャンプサイト「NARUTO UZU CAMP」も開設され、県内外からの愛好家約100人がテントを張って思い思いに過ごした。帆船は31日も同港周辺で体験航海する。実証運航とモニターツアーは11月1、2、4、5日にも行われる（青木忍）

R3.10.31
徳島新聞朝刊

移動そのものをコンテンツとして楽しむことができる新たな切り口による航路開発に繋げる



NARUTO UZU CAMP



新型コロナ禍で需要が高まるアウトドアコンテンツとして、亀浦港に臨時のキャンプ場を設置
港湾用地を利用したキャンプ場の設置は県内初の取り組みとして、33区画・約100名が参加



鳴門の海を巡るプライベートクルーズと撫養航路の実証運航



大鳴マリーナによる小鳴門・ウチノ海・鳴門海峡の実証運航



アオアヲナルトリゾートによる撫養航路の実証運航

滞在時間の延伸や観光消費額の増加に資する高付加価値な観光コンテンツを造成



MaaS (Mobility as a Service) の実証実験

スマホひとつでスマートに、鳴門をスイスイ満喫！

くるくるなると
デジタル周遊チケット

アプリ不要！
アカウント登録不要！
現金支払い不要！

ご利用期間
2021年 10月15日(金) ~ 2022年 1月31日(月)

JR・徳島バス フリーパス JR・バスに乗り放題！ スムーズ乗降できる スマホフリーパス	なると 観光チケット 人気の観光スポットも スマホでかんたん入場！ 混んでいても窓口 に並ばずチケット購入	バス スマホタッチ支払い 便利な路線バスも スマホで乗ろう！ 乗車区間で変わる運賃も 5<5<支払い
--	---	--

JR・徳島バスのフリーパス × 観光チケット × バススマホタッチ支払い

バススマホタッチ支払いは徳島はもちろん、国内初導入

令和4年度の継続とエリア拡大に向けた計画を策定中

スマホ一つで鳴門観光

実証実験始まる 乗車・入場料 決済

徳島バスの車内に掲示されたLED。スマホをかざすと運賃が自動計算され、決済が完了する。鳴門公園町

「ト」を用いて観光周遊でバスなどの移動サービスを一体的に利用できる「観光MaaS（マース）」の実証実験が15日、県内で初めて鳴門市の鳴門公園を中心とするエリアで始まった。交通機関と通信、観光などを図る。

実験に携わるのは、県東部の15市町村や企業でつく

るイースト徳島観光推進機構、KDDI、JR四国、徳島バス、全日本空輸、日本航空、徳島経済研究所の7団体。観光庁の「既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業」の認定を受けた。事業費2千万円の全額を国補助金で賄う。

実験では、専用サイトに入ることでデジタル周遊チケットでクレジットカードなどの決済方法を登録する。3種類のサービスを登録される。このうちバススマホタッチ支払いは、バス乗車・降車時に車内に設置されたLEDにスマホをかざすと、乗車区間と運賃が自動計算されて支払いができるシステムを国内で初めて導入した。徳島バスの鳴門郵便局前から

鳴門公園までの区間で利用できる。

「JR・徳島バスフリーパス」は、2日間有効。2年間は、JR徳島駅から鳴門駅までの普通列車と県内の徳島バス、徳島市バスの路線バスが乗り放題になるデジタルチケット。「なると観光チケット」は、鳴門市内11カ所の観光施設の入場券をスマホで購入できる。いずれも購入後にチケット画面を提示することで、鳴門公園周辺エリアには、道の駅や大塚国際美術館などの観光地が多く存在する。

一方、交通機関の交通手段、観光客の利便性を高める。実験では、コロナを考慮し、数台の利用を予定している。

（佐藤 隆雄）

R3.10.16
徳島新聞朝刊



上勝サスティナブル・ツアー

2015年、国連サミットで採択され、世界中に広がる「SDGs」のムーブメントは観光分野にも及び、その達成に寄与するための「**エコツーリズム**」や「**サスティナブルツーリズム**」への関心が高まっている。2003年、日本の自治体で初となる『ゼロ・ウェイスト宣言』を行った上勝町は、長年、持続可能な地域づくりに取り組んできた先進地であり、**日本のサスティナブルの最先端を体験**することができる。



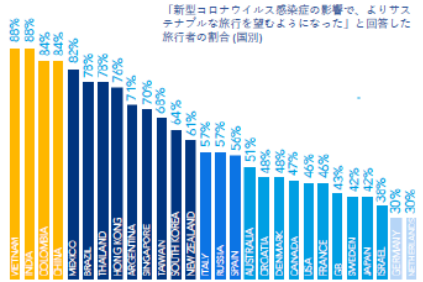
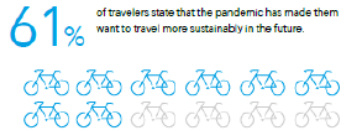


上勝町サステナブルツアー造成プロジェクト 実施の背景

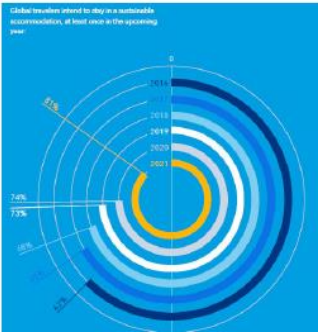
① 世界の旅行者の83%が「旅行において、サステナビリティが非常に重要だ」と回答



② 世界の旅行者の61%が「新型コロナウイルス感染症の影響で、よりサステナブルな旅行を望むようになった」と回答



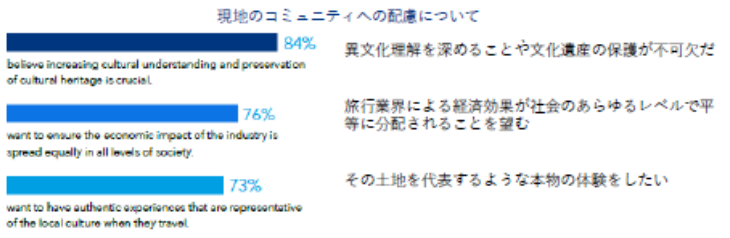
③ 世界の旅行者の81%は「今年はサステナブルな宿泊施設に滞在したい」と回答、その割合は2016年の62%から年々上昇。
一方で、日本の旅行者の回答はわずか36%、世界と日本の意識の差が明確に。



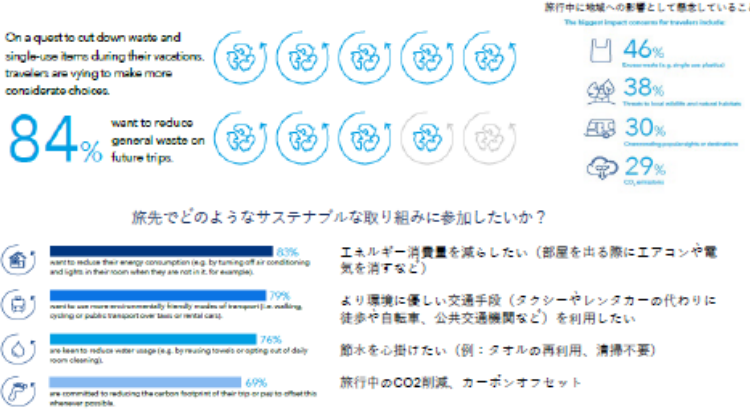
「今年はサステナブルな宿泊施設に滞在したい」と回答した



④ 世界の旅行者の69%が人気の観光スポットやアトラクションを避け比較的旅行者が少ない旅先を選ぶことで、旅行者の集中を防ぎ、また旅行によって生まれる利益を広く分散させて還元できるようにしたいと回答



⑤ 世界の旅行者の84%が今後の旅行ではゴミの量を減らしたいと回答する一方で、53%が「滞在先にゴミをリサイクルする仕組みがないなど、サステナブルな取り組みがないと不満に思う」と回答



2021年3-4月にかけてBooking.comが世界30か国、29,000人の「今後1年以内に旅行する予定」の18歳以上の男女に対して実施した調査報告Sustainability Travel Report 2021(サステナブル・トラベルに関する報告書)よりわかった旅行者の意識、受け入れ側の現状

「サステナブル・ツーリズム」への対応は急務！ 上勝だからこそできる先進モデル構築



専門家による事前調査項目

(2)サステナビリティの視点（縦軸）で各コンテンツ（横軸）を評価・チェック 1/2

Sustainability / People-Planet-Profits in Balance	WHY WHY	Tsukigata ni Hotel Stay	LEAF Biz Walk - Bio Mass 100%のバイオマス対応	Meals Tsukigata ni Hotel	Onsen Tsukigata ni Hotel	Moss Forest 山犬登山トレッキング	INOW explanation INOWU プログラム	Town Hall Visit 町役場訪問	Nobosan WicShp のぶさんワークショップ	Kayabuki Mt.House (school) 茅葺き学校
Uses local resources/foods/people 地元の資源（人材・食料）を活用している（上勝町）										
Nearby resources/foods/people 地元の資源（人材・食料）を活用している（県内）										
Improves Kamikatsu Brand Appeal 上勝町ブランドを高める										
Zero Waste Initiatives in use ゼロウェイストを実践している										
Better than average waste management 廃棄物が平均以下										
Better than average energy use エネルギー消費が平均以下										
A lot of International Imports 多くの輸入品を利用										
Some international imports 若干の輸入品を利用										
Zero International Imports - 100% Local 輸入品がない、100% 国産										
Chemical Free/Organic/Natural 無農薬/有機的/自然										
Composting in Use 堆肥化を実践している										
Enhances local nature 地域の自然を高める、強化する										
Encourages longer stays 長期滞在を推奨する										
Supports local people 地元の人々をサポートしている										
Supports local economy 地域経済を支えている										
Collaboration with Other Biz/Gips ほかのビジネス、団体と協働している										
Innovation-Innovative 革新性を取り組んでいる										
Circular Economy Practices 循環型経済を実践している										
BizAsUsual 通常のビジネス										
Income Stable 安定した収入がある										
Seasonal Income 季節収入がある										
Income Insecure (Depends on Gov/Charity) 収入が不安定である（行政や寄付に依存）										
Luxury Potential リクサリーの可能性がある										
Backpacker-Budget level バックパッカー・予算レベル										
Mid-Range / Most Customers の中間的な予算、ほとんどの顧客										
Workers seem Happy 働く人々が幸せそうだ										
Workers seem Unhappy 働く人々が幸せそうに見えない										
Work-Life Balance YES ワークライフバランスが取れている										
Negative for Kamikatsu Brand 上勝町ブランドを否定する										
Bad for local people 地元の人々にとってよくない										
Damages local nature 地域の自然に損害をあたえる										
Work-Life Balance NO ワークライフバランスが取れていない										

上勝町の 2 1 の体験コンテンツについて 6 段階で評価

・更に個別の項目について次の視点の調査を実施

1 サステナビリティの視点（3 2 項目）

- ・ 地元の資源を活用している
- ・ 廃棄物が平均以下
- ・ エネルギー消費が平均以下
- ・ 地域経済を支えている
- ・ 循環型経済を実現している
- ・ 働く人々が幸せそうだ
- ・ ワークライフバランスが取れている
- ・ 他のビジネス、団体と協働している

.etc

2 対応の柔軟性－包括性（1 1 項目）

- ・ バリアフリーである
- ・ 植物由来の素材を使用している・対応有
- ・ グルテンフリー／ハラル対応あり
- ・ 子供／家族に優しくない

.etc



モニターツアーの実施（10月14日～10月17日）

事前調査の内容を踏まえ、コンテンツの磨き上げを図るため、外国人専門家 3 名によるモニターツアーを実施

日時	行程
10月14日 木曜日	11:05 12:05 JR徳島駅に集合、上勝町有償ボランティアタクシーで上勝町へ移動
	12:05 12:45 いっしょ茶屋にて各自昼食
	12:45 12:50 徒歩にて上勝町ゼロ・ウェストセンターへ移動
	13:00 15:30 ファシリテーションガイド研修（ワークショップ）於：上勝町ゼロ・ウェストセンター 交流ホール
	15:50 17:00 HOTEL WHY チェックイン及びスタディツアー（施設、センターの取組説明）
	18:10 18:25 喫茶いっくみへ送迎（上勝町有償ボランティアタクシー）
	18:25 21:10 喫茶いっくみにて夕食（焼肉・湯豆腐・ハーフライスカレー・ばんチャイ）
	21:10 21:20 HOTEL WHYへ送迎（上勝町有償ボランティアタクシー）
10月15日 金曜日	宿泊（外国人アドバイザー）：ゼロ・ウェストアクションホテル “HOTEL WHY” 宿泊（リハeltasスタッフ）：月の宿
	各自部屋にて朝食（但しサンドイッチは持ち出してSUP上にて）
	6:45 7:00 HOTEL WHYより正木ダムへ（車庫費無料送迎）
	7:00 9:00 正木ダム モーニングSUP
	9:00 9:15 正木ダムよりHOTEL WHYへ
	10:00 10:40 HOTEL WHY チェックアウト及び45分別体験
	10:55 11:10 レンタルe-bikeにて出発 RISE & WIN Brewing Co. BBQ & General Storeへ 到着後、店舗の沿革・取組の説明を受けその後昼食
	12:45 13:30 レンタルe-bikeにて出発 ゼロ・ウェストセンター新設ポイントを経てRISE & WIN Brewing Co. KAMIKATZ STONEWALL HILL（醸造所）へ 到着後、施設見学
10月16日 土曜日	15:05 15:40 レンタルe-bikeにて出発 上勝町観光 BASE CAMPへ 到着後ウエルカムドリンク（阿波晩茶） その後、チェックイン（グランピング）薪割り・風呂焚き体験等
	18:00 20:40 上勝町観光 BarIORI にてアラカトの夕食
	宿泊（外国人アドバイザー・リハeltasスタッフ）：上勝町観光 グランピング “Base Camp” 宿泊（リハeltasスタッフ）：月の宿
	7:00 8:00 朝食
	8:10 10:00 学術系体験・レクレーション体験へ
	10:15 12:00 BarIORIスペースにて「いっしょの晩茶」による上勝町阿波晩茶の説明と飲み比べ体験
	12:00 12:15 レンタルe-bikeにて出発 月の宿へ
	12:15 13:30 月の宿にて昼食
10月17日 日曜日	13:30 13:45 レンタルe-bikeにて出発（一社）ひだり湯のくくる工房へ 到着後、さきり織り体験、店内見学、作品作家との交流
	16:10 16:40 レンタルe-bikeにて出発 月の宿へ、到着後いっくみ体験という山歌集 その後チェックイン
	18:30 20:30 月の宿にて夕食（つまもの盛り付け体験付）
	宿泊（外国人アドバイザー・リハeltasスタッフ）：月の宿
	7:00 7:50 朝食
	8:10 8:35 山犬原登山口へ出発（車庫費無料送迎）
	8:40 11:00 山犬原トレッキング（事前研修、途中休憩時上勝町阿波晩茶・ゆづりケーキ付き、終了時の3枚を取り入れたクルタウ）
	11:05 11:30 月の宿へ（車庫費無料送迎）
10月17日 日曜日	12:00 13:00 カフェ・ポルスターにて昼食
	13:10 13:30 昼食後、上勝町八重地地区へ（上勝町有償ボランティアタクシー）
	13:30 16:00 到着後、駐車場より徒歩にて八重地集落を散策しながら八重地花野郎（かみかつ茅草学校）へのばさんによるこころ豊満づくりのワークショップ、石臼によるコーヒー豆挽、調理学での30分研修体験
	16:10 徳島駅、徳島阿波おどり空港へ出発
	17:35 JR徳島駅着（3名下車）
10月17日 日曜日	18:00 徳島阿波おどり空港着 解散（2名下車） モニターツアー終了



彩収穫～飾り付け体験



受け入れ対応力向上WS



外国人向け試験ツアー
上勝こみ分別など視察

上勝町で環境問題に理解を深める外国人向けの試験ツアーが14日、始まった。米英の観光関係者3人が17日まで町内を視察し、訪日外国人向けのツアー内容を検討する。

初日は、上勝町にある複合施設「町ゼロ・ウェストセンター」(同町観光)を訪れ、施設の概要や、上勝町阿波晩茶の生産から商品の流通までの流れを説明を受けた。収集所に併設している「HOTEL WHY」(ホテル・ワイ)マンウォールシュン5211

上勝町で環境問題に理解を深める外国人向けの試験ツアーが14日、始まった。米英の観光関係者3人が17日まで町内を視察し、訪日外国人向けのツアー内容を検討する。

初日は、上勝町にある複合施設「町ゼロ・ウェストセンター」(同町観光)を訪れ、施設の概要や、上勝町阿波晩茶の生産から商品の流通までの流れを説明を受けた。収集所に併設している「HOTEL WHY」(ホテル・ワイ)マンウォールシュン5211

2021.10.16
徳島新聞朝刊

モニターツアー行程表



専門家モニターによるコンテンツの評価

上勝町ゼロ・ウェイストセンター / チェックアウト時 45分体験

- 【実施概要】
 - ・実施事業者：株式会社 BIG EYE COMPANY
 - ・対応（担当）者：那須 楓 氏
 - 4 5 分体験
 - ・実施日：10月15日 10:00～
 - ・提供価格：宿泊代に含まれる
 - ・所要時間：40分
 - ・区分：既存コンテンツ

【現地調査での実施内容】
・上勝町ゼロ・ウェイストセンター（HOTEL WHY含む）施設全体の見学とヒアリングを実施

【磨き上げ内容】
・今回は通常どおりに実施、リベルタスタッフが必要に応じて通訳

【実施内容】
・ゴミを持ち込む町民の方だけが入れるゾーンへ（基本的に町外者、旅行者はセンター業務中入場できずHOTEL WHY 宿泊者のみが体験可能、ネームタグで識別）
・ゴミの汚れを取る・洗う・乾かす、実際には45以上の分別状況を知る等、体験者の働きにつながる体験
・町民の方は通常家庭で行っているコンポストもセンター敷地内で体験できる。

【更なる磨き上げ(案)】
・ガイド研修（ワークショップ）での気づきや外国人アドバイザーのコメント等を参考に協議継続

【体験の様子】



分別体験



ネームタグをつけて施設内へ



分別体験



コンポスト体験

評価

アドバイザー評価



ジョイ氏

HOTEL WHY
チェックアウト時 4 5 分体験

■テーマ theme

- 旅行者の興味関心ジャンル Traveler's interest genre
- 伝統 Tradition
 - 自然 Nature
 - アウトドア Outdoor
 - リラックスーション Relaxation
 - 食 Food
 - コアート Art
 - 都市 City

■レベル Level

1.体力レベル Required Level of Physical Strength

5：非常に高い 4：高い 3：標準 2：やさしい 1：非常にやさしい 0：該当なし

2.スキルレベル Required Level of Skills

5：非常に高い 4：高い 3：標準 2：やさしい 1：非常にやさしい 0：該当なし

■観光資源 Tourist attraction

テーマとしては、上記の項目よりも「イノベーション」と「ライフスタイル」に当てはまる。この有名な町の「ゼロ・ウェイスト」の原則を試すことができる。ユニークで特別な機会である。日本だけでなく、世界的に見てもこれがどれほどユニークなことか、訪問前に強調しておく必要がある。ほとんどの都市では、廃棄物の20〜30%以上を焼却炉や埋め立て地からリサイクルされることはあまりないが、上勝町では、コンポストの義務化や45種類の廃棄物の分別、リサイクルするショップやワークショップなどの取り組みにより、80%の廃棄物をリサイクルすることが可能となっている。この活動がいかに特別なものであるかを理解してもらうために、リベルタや上勝町、トラベルプランナーと協力し、訪問前の準備に役立つ資料を作成できると良い。

■持続可能性 Sustainability: Contribution of tourism to SDGs (SDGsの5P参照)

地元の製品の素晴らしい、プラスチックごみを出さずに販売できることを地元の人々に伝えるために、地元の製品をゼロ・ウェイストスタイルで販売するは素晴らしい。通常は使い捨ての容器に入っている地元の果物や野菜、晩茶の葉、米など必要な品を購入するために、地元の人々や観光客に自分の容器を持ってくるようにする。また、地元の人や観光客が必要な地元産以外の製品（コーヒー、紅茶、牛乳など）も、再利用可能なボトルや容器に入れて販売することもできる。地元の人が必要なものをすべて地元で調達できるようにすれば、ゼロ・ウェイストの割合も高くなる。

■英語対応 English Support

1.英語表記について

5：とても良い 4：良い 3：やや不十分 2：不十分 1：なし、導入が必要 0：なし、導入は不要

2. 翻訳アプリなどの補助的なツールによる対応について

0：対応あり 1：対応なし

スタッフは英語を話せるが、英語で魅力的なツアーを提供するためのトレーニングを受けておらず、慣れていない。スタッフはコーチと協力して、より流暢な説明とストーリーテリングのスタイルを身につけ、ゲストに質の高いサービスを提供する必要がある。

■安全・設備・環境 Safety/ Facility/ Environment

特記なし

■コロナ感染対策 COVID-19 Risk Management

会議の前後に石鹸（ミーティングルームの流し台の再利用用石鹸）で手を洗うことを奨励すれば、地元の人に菌をうつしたり、ゴミの分別や堆肥化の場所から菌をもらったりすることがないので、より良い衛生状態になると思う。

■ターゲットニーズ Target needs

オンライン・ツアーは非常に効果的だと思うが、先に述べたように、本当に質の高い経験を提供するためには、スタッフが英語での説明に魅力的なストーリーを加えて話ができるような訓練が必要。



10の体験コンテンツ、8回食事、3箇所の宿泊施設を3名の外国人専門家が評価
さらなる磨き上げを行い、インバウンド旅行会社を招へいたファムツアーを実施

ファムツアーの実施（12月6日～12月9日）

事前調査・モニターツアーの内容を踏まえ、コンテンツの磨き上げを行い、インバウンド旅行会社を招へい



リチャード・ファーマー MR

社名：インサイド・ジャパン・ツアーズ (Inside Japan Tours)
テラーメイドツアーや少人数グループツアーを提供する。顧客はイギリスとアメリカが主。日本での訪問地は全国をカバーしている。
※近畿地方からの流入ルートを中心に、四国エリアのツアー企画・販売実績多数。上勝町の訪問は初めて。
・日本への送客実績（2019年）：約13500人
・主な誘客マーケット：イギリス、アメリカ、ニュージーランド



ヒラリー・ニスベット MS

社名：エキソ・トラベル (EXO Travel)
日本を含むアジアのテラーメイド・パッケージツアーを提供。欧米の顧客が多い。手配地域は日本全国をカバーする。サステナブルツーリズム観光に積極的に取り組む。
※カーボンニュートラルやレスポンスブルツアー・ホテル等の商品を取り扱う。
・日本への送客実績（2019年）：約2万人
・主な誘客マーケット：イギリス、アメリカ、フランス



ディナラ・リピンスカヤ MS

社名：アヤベックス株式会社 (Ayabex Inc.)
おもてなしの心をモットーに、インバウンド向けの企画ツアーからランドオペレーション、教育ツーリズムやラグジュアリーツーリズムまで手がける。
※サステナブル・ツーリズムに関してはラグジュアリー層からのニーズを想定。
・日本への送客実績（2019年）：12,000人
・主な誘客マーケット：欧米豪・ロシア・中東・東南アジア

招へい旅行会社

日程	時間	行程	移動手段
12月6日 月曜日	8:55	10:15 羽田発徳島行 ANA281 →飛行機組は仏ジバスで徳島駅へ	
	10:20	10:48 リムジンバス 徳島空港発→徳島駅前着	
	10:55	徳島駅集合	
	11:00	12:00 水素バスで上勝へ	水素バス
	12:00	13:00 昼食@いっさや茶屋	
	13:30	15:00 阿波晩茶飲み比べ&フリーフィング@ゼロ・ウェストセンター交流ホール	---
	15:10	16:10 くるく工房視察	---
	16:15	17:00 HOTEL WHY チェックイン（スタディーツアー）	---
	18:10	18:25 喫茶いぐみへ送迎（ボランティアタクシー（以下、VT））	
	18:30	20:30 夕食@喫茶いぐみ	VT
12月7日 火曜日	20:30	20:45 HOTEL WHYへ送迎（VT）	
		朝食	---
	8:30	9:00 HOTEL WHY 別荘体験→チェックアウト	---
	9:00	11:30 E-bikeで滝めぐり 瀬田ヶ滝→雄淵	
	11:30	12:00 雄淵からカフェ・ポルスターへ移動	
	12:00	12:45 昼食@カフェ・ポルスター	
		上勝開拓団視察	E-bike
	13:00	14:00 赤線トレイル（説明のみ） BAR IRORI（説明のみ）	
	14:30	16:00 のぼさん工房見学	
	16:30	月ヶ谷温泉チェックイン	
12月8日 水曜日	18:00	20:00 夕食@月ヶ谷温泉	---
	7:30	朝食@月ヶ谷温泉	---
	9:00	10:00 ずざとやま（KINOFI監染体験の説明）	---
	10:15	11:00 RISE&WIN集合→正木ダムモーニングSUP現地見学＋グリーンアップ	
	11:00	11:15 RISE&WINへ移動	
	11:30	14:00 RISE & WIN + STONEWALL HILL プルグリー見学＋ランチ	VT
	14:30	16:00 八重地花野郎視察 八重地敷策＋開け裏で石臼挽きコーヒー	
	16:30	農家民宿山桜チェックイン	
	18:30	20:30 夕食@農家民宿山桜	
12月9日 木曜日		朝食@農家民宿山桜	VT
	7:00	8:30 いろどり山とバイオマス紹介ツアー@月ヶ谷温泉	
	9:30	12:30 山犬獣トレッキング	
	12:30	13:30 昼食@月ヶ谷温泉	---
	14:00	15:30 商品開発会議＋INOWプログラムプレゼン @福原ふれあいセンター	---
	16:00	17:30 上勝町有償ボランティアタクシーで徳島駅へ	
	17:45	18:15 上勝町有償ボランティアタクシーで徳島空港へ	VT
	19:20	20:35 徳島発→羽田行 ANA286	

ファムツアー行程表



事前の情報提供による町への理解を深める取り組み

Kamikatsu Town in Tokushima



REQUEST FOR KAMIKATSU RESPONSIBLE TRAVEL

We respect the life in Kamikatsu Town. Here are the requests from Kamikatsu residents while you are in the town.

NO MORE WASTE

Be environmentally conscious. Refrain from bringing trash and disposables (ex. plastic water bottle) in the town. Bring hand towels because some washrooms have no paper towels.

SLOW YOUR ROLL

Take the time to discover the rhythm of local life.

GREETINGS AND SMILES

Enjoy your stay with greeting with locals.

DAILY ITINERARY - DAY 1 Mon, Dec 6

ACCOMMODATION HOTEL WHY https://why-kamikatsu.jp/en/ T: +81 (0)80-2989-1533 A: 7-2, Aza Shimoniuura, Oaza Fukuhara, Kamikatsu-cho, Katsura-gun, Tokushima, 771-4501	08:55-10:10 Haneda→Tokushima ANA281
	10:20-10:48 Tokushima Airport→Tokushima Station by shuttle bus
	11:00-12:00 To Kamikatsu Town by chartered fuel cell bus
	12:00-13:00 Lunch @ Ikkyu Cafe
	13:30-15:00 Briefing & Tea Tasting of Kamikatsu Awa Bancha @ Zero Waste Center
	15:10-16:10 Visit Kuru-kuru Kobo
	16:15-17:00 Check-in & Study Tour @ HOTEL WHY
	18:10-18:25 To Cafe Ikumi by volunteer taxi
	18:30-20:30 Dinner @ Cafe Ikumi
	20:30-20:45 To HOTEL WHY by volunteer taxi

Chartered Fuel Cell Bus
Tokushima Bus (Tokushima City) started operating a fuel cell bus that runs on hydrogen and oxygen on December 1. This is the first time a fuel cell bus has been operated on a route in the Chugoku and Shikoku areas. The bus will be specially chartered for a monitoring tour.



Ikkyu Cafe

Ikkyu's set meals, made using local ingredients, are popular among locals as well. The view of Bishu Lake from the wide windows is breathtaking. It also sells products including local specialties and freshly picked vegetables.



Kamikatsu Awa Bancha

Awa Bancha is fermented green tea. This traditional local specialty was born and passed down over the generations in the local community. Appealing for its simple, nostalgic taste, is noted as a rare, highly valued and sought-after tea.

Reference: Kamikatsu Town

インフォメーションパックにより上勝町のルール（ゼロウェイストの理念など）について事前に情報提供



旅行会社の担当者目線でコンテンツを評価

招請者評価



リチャード氏

■テーマ theme

旅行者の興味関心ジャンル Traveler's interest genre
☐ 伝統 Tradition ☐ 自然 Nature
☐ アウトドア Outdoor ☐ リラゼーション Relaxation
☐ 食 Food ☐ アート Art ☐ 都市 City

■観光資源 Tourist attraction

1. コンセプト・ストーリーがあるか（設計できるか）

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

2. 上勝ならではの価値・独自性があるか

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

3. 学びと楽しみ（Aha!体験）があるか、あるいは作れるか

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

4. 参加できる体験、あるいは顧客自ら能動的に楽しめる体験があるか

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

5. 自然と歴史・文化が融合した体験ができるか

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

6. 地元の人（事業者を除く）との触れ合いができるか

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

7. 環境問題や自然保護に関心の高いターゲットに訴求力があるか

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

8. 貴社ツアー開催時の利用の可能性

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

9. 評価者による考察/課題・改善ポイント

チェックインの体験はとてよく、標準的なホテルよりもずっと個人的なものに感じられた。石臼、コーヒー、紅茶の必要量を考えるのは、この宿泊施設に泊まる心構えができるので良い。チェックイン時に英語を話すスタッフはいなかったが、そのスタッフはとて親切で、施設の説明のための英語の印刷物も充実していた。スタディーツアーを実施した英語対応スタッフは非常に良かった。彼女の英語力は高く、上勝のゴミ管理の歴史やゼロ・ウェイストプロジェクトの意味、方法、重要性を明確に説明できていた。

■持続可能性 Sustainability: Contribution of tourism to SDGs (SDGsの5P参照)

コメント未記入

■英語対応 English Support

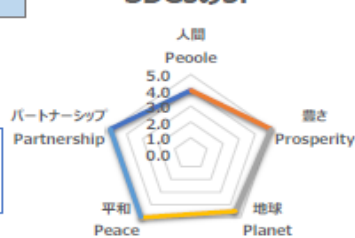
1. 英語表記について

5 : とてもわかりやすい 4 : 良い 3 : やや不十分 2 : 不十分 1 : なし、導入が必要 0 : なし、導入は不要

2. 説明内容について

5 : とてもわかりやすい 4 : 良い 3 : やや不十分 2 : 不十分 1 : なし、導入が必要 0 : なし、導入は不要

SDGsの5P



3. 翻訳アプリなどの補助的なツールによる対応について

○ : 対応あり △ : 対応なし_対応が必要 × : 対応なし_対応は不要

4. 評価者による考察/課題・改善ポイント

コメント未記入

■安全・設備・環境 Safety/ Facility/ Environment

1. アクティビティの強度がターゲットにあっているか

3 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

2. 安全への配慮があるか

3 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

3. 環境への配慮があるか（例：自然保護）

3 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

4. 適切なギアがあるか（例：サイズ）

3 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

4. 評価者による考察/課題・改善ポイント

コメント未記入

■コロナ感染対策 COVID-19 Risk Management

1. 人と一定の距離が保てるか

2 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

2. 手指のアルコール消毒などがあるか

3 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

3. 事前に体温チェックがあるか

3 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

4. マスク着用義務付けがあるか

3 : はい
2 : どちらとも言えない
1 : いいえ
0 : 対象外

4. 評価者による考察/課題・改善ポイント

コメント未記入

■ターゲットニーズ Target needs

1. サステナブルなツアーを求める旅行者のニーズに対応しているか（できるか）

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

2. モダンラグジュアリー層のニーズに対応しているか（できるか）

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

3. オンラインツアーや映像によるPRで、この魅力は伝わるか

5 : 非常に高い 4 : 高い 3 : 標準 2 : 低い 1 : 非常に低い 0 : 該当なし

4. 自社顧客へのニーズはあるか、また想定される販売対象は（FIT・パッケージ・グループ）等

宿泊施設が小さいため団体ツアーでの利用は不可能だが、FITのお客様の多くは、この宿泊施設での滞在を非常に興味深く、楽しいと感じるだろう。

5. 評価者による考察/課題・改善ポイント

コメント未記入

旅行会社の担当者ならではの目線で各コンテンツを評価し更なる磨き上げにつなげる

事業報告書 II 業務内容

44

一、寫。

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2022 . All Right Reserved.

イーストとくしま観光推進機構 令和3年度 事業報告

1 新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進

評価対象

- 東徳島トレイル開発事業（HIKE！TOKUSHIMA）
- ウォーターウェイツーリズム開発事業（Water Way ツーリズム）
- クラフト＆フードツーリズム開発事業（フード＆クラフト）
- ナイトタイムツーリズム開発事業（藍のれんのあるまちづくり）

（参考）
評価対象外

- ・ 四国の入口 鳴門活性化 ～「くるくるなると」プロジェクト～
- ・ 上勝サスティナブル・ツアー

2 シビックプライド醸成・創業人材育成事業

評価対象

- 観光満足度・住民満足度等調査事業
（観光地域づくりに関する住民意識調査）

- 創業人材育成事業（観光コーディネーター養成講座）

（参考）
評価対象外

- ・ とくしま再発見！「マイクロ・ツーリズム」推進事業助成金

評価対象

3 WEBプロモーション事業（上記1、2のWEBプロモーション）

（参考）
評価対象外

4 新規会員の獲得について



観光地域づくりに関する住民意識調査

「観光地域づくり」には訪れる人の満足だけではなく、地域の住民からの理解やコミットが不可欠
徳島東部圏域に暮らす住民の「観光地域づくり」に対する意識調査を初めて実施

■ 調査方法 郵送・インターネット調査

■ 調査期間 2022年2月14日～3月14日

■ 調査対象

「徳島県東部圏域」エリア在住者 計1,000名

・東部圏域15市町村の人口構成比に応じ、住民基本台帳より無作為抽出

■ 回収率

191件うち、インターネット回答 46件 回収率19.1%

■ 調査項目

・調査対象者の属性、県東部圏域観光地及び特産品等の認知度

・観光客増加に対する住民の評価（満足度）の現状・現状に至る要因

■ 調査結果

【主要項目】

- 「地域での暮らし満足度」（とても満足6.8%・満足26.7%・ある程度満足42.9%・どちらともいえない13.1%・あまり満足していない6.3%・満足していない2.1%・まったく満足していない1%）、「地域に暮らすことの誇り」61%、「知名度向上への誇り・移住者増加に対する好意度」83%、「観光客来訪によるメリット感」36%、「観光客受入への関与意向」68%、「地域振興の取組への満足度」26%

- 「今後の観光客受入への関与意向」は6割を超えるが、「地域振興の取組への満足度」が26%と低く、住民の関与意欲を取り込みつつ、地域振興にスピード感を持たせることが必要

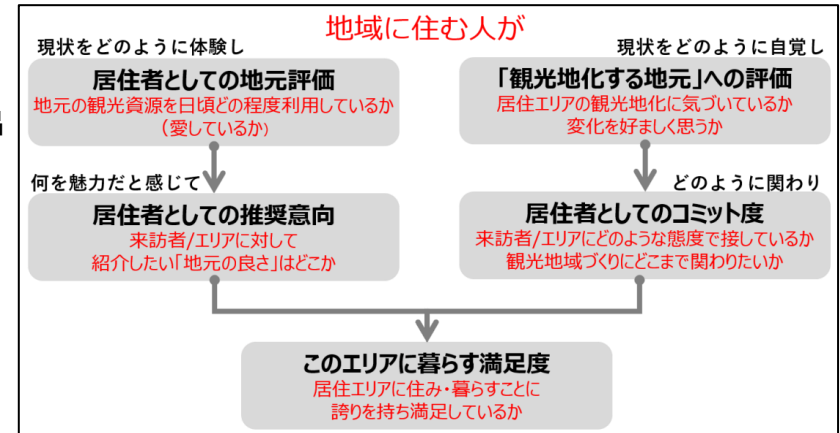
【観光資源に関する取組み】

- 『認知』が最も高いのは、【自然・歴史・伝統文化・食など、様々な地域の資源を活かした体験プログラムの造成】（25%）
- 一方で、「まったく知らない」が7～8割を占め、活動の見える化が必要。
- 年代別にみると、60代は他年代よりも認知度が高いが、30代以下は、【自然・歴史・伝統文化・食など、様々な地域の資源を活かした体験プログラムの造成】が16%と、他年代に比べ特徴的に低い。

・活動の可視化を図り、まずは住民の68%の皆様から観光推進活動へのコミットを得る

・組織・住民・事業者が一体となった観光地域づくりの実現を進めていく

■ 調査スキーム



株式会社アンド・デイHPより

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2022 . All Right Reserved.

とくしま再発見！「マイクロ・ツーリズム」推進事業助成金

概要

徳島県東部圏域内（徳島市・鳴門市・小松島市・古野川市・阿波市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町、以下「域内」という。）の事業者が提供する「体験型観光コンテンツ」を盛り込んだ、徳島県在住の方を対象とした募集型及び受注型企画旅行商品における体験型観光コンテンツに係る費用に対し、助成金を交付する。

商品設定期間

令和3年7月10日から令和4年3月6日までに催行する旅行商品

助成要件

- (1) 域内の事業者が提供する体験型観光コンテンツを盛り込んだ、徳島県在住の方を対象とした旅行商品であること
- (2) 原則として、新規に造成し、募集を開始する旅行商品であること
- (3) 機構のロゴマークを表示するなど、機構の助成事業であることがわかること
- (4) 旅行者に対するアンケートを実施すること
- (5) コンベンション（大会・会議・セミナー・シンポジウム・スポーツ）、教育旅行、合宿等を組み込んだ旅行商品は対象外
- (6) 募集型企画旅行商品については、募集に際しパンフレットを作成するか、ホームページに掲載すること
- (7) 旅行商品の催行にあたり、新型コロナウイルス感染症対策が取られていること

助成率及び上限額

旅行商品内の
体験型観光コンテンツに係る費用の

1/2（上限300,000円）

その他

詳細は令和3年度「とくしま再発見！『マイクロ・ツーリズム』推進事業助成金交付要綱」を確認すること

- ・ 新型コロナ禍で苦境に立つコンテンツ事業者支援
- ・ マイクロ・ツーリズムの推進により、徳島県民が徳島県の良さを再発見してもらうきっかけづくり！
- ・ 助成件数 8件（シーカヤック・遊山箱絵付け・テラリウムなど）



イーストとくしま観光推進機構 令和3年度 事業報告

1 新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進

評価対象

- 東徳島トレイル開発事業（HIKE！TOKUSHIMA）
- ウォーターウェイツーリズム開発事業（Water Way ツーリズム）
- クラフト＆フードツーリズム開発事業（フード＆クラフト）
- ナイトタイムツーリズム開発事業（藍のれんのあるまちづくり）

（参考）
評価対象外

- ・ 四国の入口 鳴門活性化 ～「くるくるなると」プロジェクト～
- ・ 上勝サスティナブル・ツアー

2 シビックプライド醸成・創業人材育成事業

評価対象

- 観光満足度・住民満足度等調査事業
(観光地域づくりに関する住民意識調査)

- 創業人材育成事業（観光コーディネーター養成講座）

- ・ とくしま再発見！「マイクロ・ツーリズム」推進事業助成金

（参考）
評価対象外

評価対象

3 WEBプロモーション事業（上記1、2のWEBプロモーション）

（参考）
評価対象外

4 新規会員の獲得について



WEBプロモーション事業

徳島県東部圏域 15 市町村が有する「食」「名所」「自然」「歴史・文化」「アクティビティ」などの観光資源を、機構ホームページ及びSNS等を用いて国内外へ配信するとともに、令和3年度から、Googleマップへの登録を実施した。



東徳島の観光ブランディングのためのサイトであり、観光資源の体験談などを中心に特集記事を制作することで、イメージを想起しやすくし、実際に訪れる際の参考となる情報を提供する。

特集記事の制作・投稿 3本／月以上

令和3年度 63本（英語記事を含む。） 、PV数 13,066PV



地域の観光資源のリアルタイムな情報やイベント告知などの情報の掲載により観光資源の発見・再認識を促し、来訪のきっかけづくりを行う。

記事の制作・投稿 8本／月以上

**令和3年度 Facebook60本、Instagram50本、Twitter91本
PV合計数 229,684PV**



Google Maps

情報検索時に地図上に観光資源の情報が表示されることで、存在が認知されやすくなり、口コミや写真を登録することで、来訪に必要な情報を発信する。

特集記事・SNS記事の取材箇所などを登録

令和3年度 口コミ登録 84件、閲覧数 300万件超



HP特集記事（1）



始動。
「HIKE! TOKUSHIMA」プロジェクト

始動。「HIKE! TOKUSHIMA」プロジェクト



「アフターコロナの地域活性化はロングトレイル」
日本ロングトレイル協会・中村代表理事特別講演

「アフターコロナの地域活性化はロングトレイル」
日本ロングトレイル協会・中村代表理事特別講演



夏の訪れを告げる美味。徳島の「鮎」を食す。

夏の訪れを告げる美味。徳島の「鮎」を食す。



訪れる人たちに愛される場へ。
交流拠点施設 Matsushigateはどんな施設？

訪れる人たちに愛される場へ。交流拠点施設
Matsushigate（マツシゲート）はどんな施設？



新たな命を吹き込まれた小学校
中山間交流拠点施設 たねのや

新たな命を吹き込まれた小学校
中山間交流拠点施設 たねのや



“藍”の町ならではの逸品
藍色に染められた「勝瑞城の御城印」

“藍”の町ならではの逸品
藍色に染められた「勝瑞城の御城印」



HP特集記事（2）



クラフトビール&ソーセージ
上勝を味わう食のプロジェクト、始動

**クラフトビール&ソーセージ
上勝の素材を味わう食のプロジェクト、始動**



2021年。
高校生たちの阿波おどり。

2021年 高校生たちの阿波おどり



旨味がしっかり！
ヴィーガンカレーを
食べてみました

**旨味がしっかり！
ヴィーガンカレーを食べてみました**



2年ぶりの舞台に向けて
2021年、動き出した阿波おどり

ぞめきが響く、徳島の夏が帰ってきた。



徳島まるづかみ！
徳島県立博物館
リニューアル

徳島まるづかみ！徳島県立博物館リニューアル



甘くてジューシー！
鳴門で楽しめる
旬の梨狩り

**甘くてジューシー！鳴門で楽しめる旬の
梨狩り**



HP特集記事（3）



アスリートを勝利へと導いた、
メイドイン徳島のSWANSサングラス



地域の人の健康と伝統産業を守る。
鳴門発のトレーニング足袋「ナルトレタビ」



上勝の素材を使ったクラフトビール
「山椒セゾン」誕生



お米はおいしいだけでなく、おもしろい！
「関山米穀店」でお米の魅力に触れてみる



スマホひとつで鳴門をぐるっと！「くるくるなると周遊デジタルチケット」を使ってみました



徳島の職人たちだから生み出せた
高度な技術の集大成「舞工房」



HP特集記事（4）



器は語る。
唯一無二の表現を求める、上板町「青藍窯」



もっと広めたい、なると金時のおいしさ。
「なると金時のおかし屋さんなかのファーム」



長く使う、愛するものを。
伝統の技で作る「大久保鍛冶屋」の手打ち刃物



手から伝わる木のぬくもり
『テーブル工房kiki』が生み出す癒しの時間



徳島東部で、一拠点滞在型
「ハイク×ワーケーション」 神山町①②



季節に合わせたアレンジで1年中、
桃を堪能させてくれる場所「p_chyna cafe」



HP特集記事（5）



初詣に合格祈願、
御朱印まで！
徳島市「王子神社」へ
お詣りに行きました

初詣に合格祈願、御朱印まで！
徳島市「王子神社」へお詣りに行きました



徳島らしい色を纏う
石井町「繭窯」
藍浅葱の焼き物

徳島らしい色を纏う石井町「繭窯」
藍浅葱の焼き物



美しく、愛おしい
「コユメヤ」で知る
古い物との暮らし

美しく、愛おしい
「コユメヤ」で知る古い物との暮らし



上勝町①
徳島東部で、
一拠点滞在型「ハイク×ワーケーション」

徳島東部で、一拠点滞在型
「ハイク×ワーケーション」上勝町①②③



鳴門の朝はこれではじまる。
「たむらうどん」の
至福の一杯

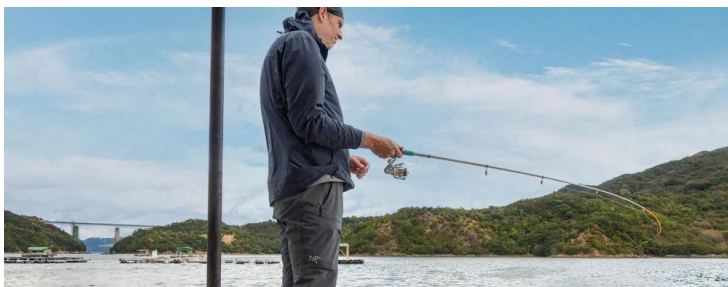
鳴門の朝はこれではじまる。
「たむらうどん」の至福の一杯



見た！触った！食べた！「海上自衛隊
徳島教育航空群」の初訓練を見学！



HP特集記事（6）



高速ネットと静かな環境で仕事もしっかりしながら、海山歩きでリフレッシュ 徳島東部で、一拠点滞在型「ハイク×ワーケーション」 鳴門市①②



吉野川市「どこも山」で心に残る田舎体験



「アワガミファクトリー」で知る
阿波和紙が紡いできた伝統と未来



日本の暮らしをまあるく支える
「岡田製樽」の道具



お寺オリジナルのガチャガチャ？ 今とても楽しい四国遍路最初の宿坊・安楽寺



教えて！
お遍路グッズの素朴な疑問あれこれ



HP特集記事（7）



地域の未来が一粒に
佐那河内村のさくらももいちご



「藍のれん」で染まる魅力的なまちづくり



義経が駆け抜け、「四国遍路の父」が歩いた美しい里の道
小松島市恩山寺と立江寺周辺の遍路道



史実と伝説が交わる場所
小松島市「義経ドリームロード」を歩く



四国お遍路スタート地点の水先案内、
頼りになります『門前一番街』

機構HPのアクセス状況はGoogle Analyticsで分析。

現在アクセス数が多いページは「上勝町SDGs体験」「徳島ナイトライフ」のほか「トレイルページ」も閲覧数が増加傾向にあり、取組みの効果が上がりつつある。



S N S 投稿

一社 イーストとくしま観光推進機構
作成者: 古田 実智 ● - 1月28日 20:11 -

さっと食べられて、毎日でも食べ飽きない大家食といえば、うどん。徳島にはうどんを筆頭にラーメン、そば、そうめんまで地域で育まれてきた多彩な麺文化があります。『たむらうどん』は、うどん店が立ち並び鳴門市でも幅広い世代のファンが集う人気店のひとつ。訪れる人の心を惹きつけてやまない魅力を探ってみました。

▼『たむらうどん』さん、取材しました！
<https://www.east-tokushima.jp/feature/detail.php?id=153...> もっと見る




2,693
リーチした人数

758
エンゲージメント数

もう一度宣伝

一社 イーストとくしま観光推進機構
作成者: 古田 実智 ● - 2021年11月8日 -

11月21日開催「あいずみスマイリーマルシェ」/
日本遺産にも認定された藍住町が誇る歴史文化遺産「勝瑞城跡跡」の広大な芝生広場を会場として、ハンドメイド雑貨、おいしい食べもの、地元の野菜、藍染めの体験など、いろんなモノ・コトが集まるイベント「あいずみスマイリーマルシェ」が徐々に開催決定！地域の活性化を目指して始まったマルシェは、毎回町内外からたくさんのお客様で賑わう人気イベントです。開催は11月21日（日）、遊びに行きましょう！（写真は前回の様子です）

●あいずみスマイリーマルシェ | Facebook... もっと見る






2,104
リーチした人数

391
エンゲージメント数

もう一度宣伝

一社 イーストとくしま観光推進機構
作成者: 古田 実智 ● - 2021年10月12日 -

かけうどんの上ののっているのは...な、なんと！パンケーキ！
『道の駅どなり』に登場した、その名も「パンケーキうどん」はスタッフが話題づくりのために開発したメニューで、その狙い通りSNSでも注目を集めています。だし香るやさしい味わいのうどんと、サクほわ食感でほんのり甘いパンケーキ。その組み合わせはいかに！？期間限定なので急いで！... もっと見る





1,768
リーチした人数

434
エンゲージメント数

もう一度宣伝

SNSでは、投稿ごとのリーチ数やエンゲージメント数、閲覧者の属性を分析し
観光コンテンツ造成に役立てる



Google Maps の活用

cafe オリジン
カフェ・喫茶

★★★★★ 2021/04/11

吉野川のほど近く、石井町にあるカフェ「Cafeオリジン」。青石の基礎、屋久杉の天井板などを贅沢に使った、築120年以上の古民家を改装したカフェ。テーブルの部屋も畳の部屋も居心地抜群。徳島の食材を使った、ランチやドリンク。デザートも種類が豊富です。





11,094 9,095 7,442

徳島新鮮なつとく市

2021/05/28

★★★★★ 阿波の幸を一年中楽しめる食のテーマパーク。マリンピア沖洲にある複合施設で、駐車場も広くアクセスしやすいこちらは、徳島の食材を使った料理をリーズナブルに味わえるレストランをはじめ、...





2,229 1,730 1,534

川添フルーツ

2021/04/09

★★★★★ 鳴門市で国産の無添加シロップやドライフルーツなど果樹園で製造販売している川添フルーツ。他にもジャムや菓子、季節のフルーツを加工販売しています。





13,022 6,168 2,032

みどり旅館
旅館

★★★★★ 2021/04/09

昭和5年創業のみどり旅館。名物は50年小松島で愛されてきたちらし寿司。酢飯に小さく刻んだゲンが入っているのが特徴。錦糸卵の上には秘伝のタレをまとった海の幸がたっぷりと乗っています。甘めのデンプが食欲を誘います。お持ち帰りも可能です。





8,855 1,330 1,141

2022/6/7現在

イーストとくしまDMO
ローカルガイド・レベル 6

4,067 ポイント >

1,500 5,000

投稿する クチコミ 写真 情報の修正

📷 429 👁 3,651,816 日付 ▾

ローカルガイド

レベル 6

4,067

1,500 5,000

📍 クチコミ	84	📍 場所の追加	1
★ 評価	0	📍 道の追加	0
📷 写真	429	📍 情報の確認	0
📺 動画	0	📍 Q&A	0
📝 回答	3	📍 公開リスト	0
📍 編集	0		

ポイントについて確認する

他のユーザーに役立つ情報を投稿すると、そのたびにポイントを獲得でき、レベルアップにつながります。

今年度から、取材した箇所をローカルガイドとして「Google Map」に登録。令和3年度、84施設のクチコミを投稿し、約300万件超の閲覧数を獲得



FacebookとInstagramのオーディエンスは同傾向であり、女性が多く、年齢は男性では35歳～44歳、女性では45歳～54歳が多い。

また、居住地では徳島市が最も多く、上位は県内市町村が占めている。また、国別では、日本以外に香港や米国などからのリーチがある。

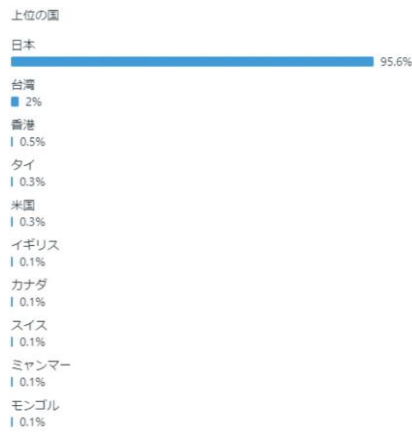
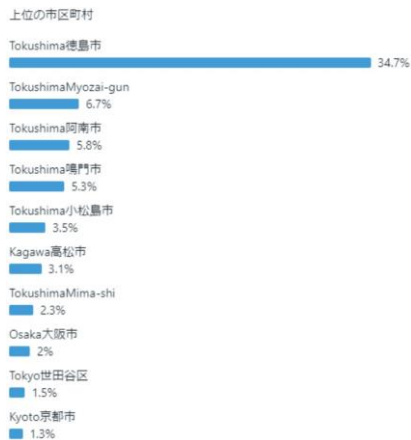
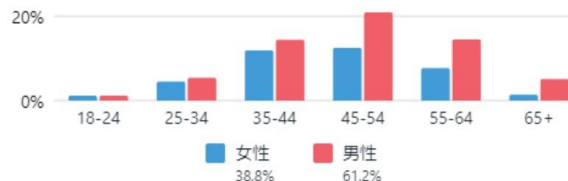
Facebookページのリーチ

68,214.0%



Facebookページへの「いいね！」

880



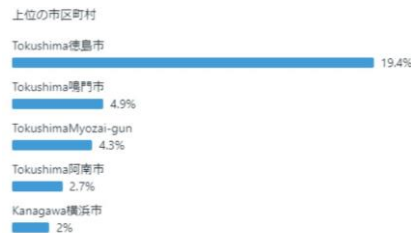
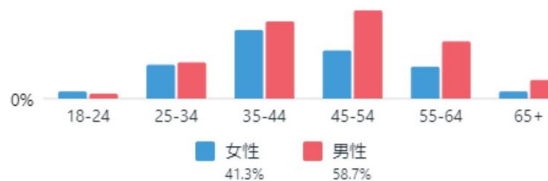
Instagramのリーチ

42,734 ↓ 24.1%



Instagramフォロワー

1,385





ページビュー数

279,370

ページ別訪問数

240,179

平均ページ滞在時間

00:02:03

直帰率

84.28%

離脱率

68.70%

市区町村	ユーザー	ユーザー (%)
1. Tokushima	29,805	17.78%
2. Osaka	29,675	17.70%
3. Yokohama	10,516	6.27%
4. Nagoya	4,762	2.84%
5. Fukuoka	4,448	2.65%
6. Shinjuku City	3,884	2.32%
7. Takamatsu	3,591	2.14%
8. Anan	3,543	2.11%
9. (not set)	3,454	2.06%
10. Kobe	3,387	2.02%

国	ユーザー	ユーザー (%)
1. Japan	158,011	97.24%
2. United States	1,534	0.94%
3. Indonesia	685	0.42%
4. China	393	0.24%
5. Canada	377	0.23%
6. (not set)	373	0.23%
7. Taiwan	126	0.08%
8. Hong Kong	105	0.06%
9. South Korea	104	0.06%
10. Ireland	71	0.04%

参照元/メディア	ユーザー
google / organic	93266
yahoo / organic	43543
(direct) / (none)	11874
bing / organic	3808
search.smt.docomo / organic	2525
kids.yahoo.co.jp / referral	1019
m.facebook.com / referral	985
docomo.ne.jp / referral	547
sp-web.search.auone.jp / referral	471
yahoo.co.jp / referral	336
合計	161618

キーワード	ユーザー
(not provided)	142106
(not set)	17951
上勝町	40
大川原高原	38
大谷焼	36
徳島県上勝町	25
山犬嶽	21
ゆこう	20
大谷焼き	20
イースト徳島	18
合計	163664

HPのユーザーについては、居住地は徳島市のほか、大阪市が多い。また、国別では、日本以外に米国やインドネシア、中国、カナダなどのユーザーが多い。

また、検索サイトからの流入が多く、サイトにアクセスするときのキーワードとしては、上勝町や大河原高原、大谷焼など、観光資源・スポットの検索結果からの閲覧が増加している。

閲覧内容としては、特集記事が多く、ページビュー上位25位内のページの約半数が前年と入れ替わっており、新しい特集記事がよく見られている。

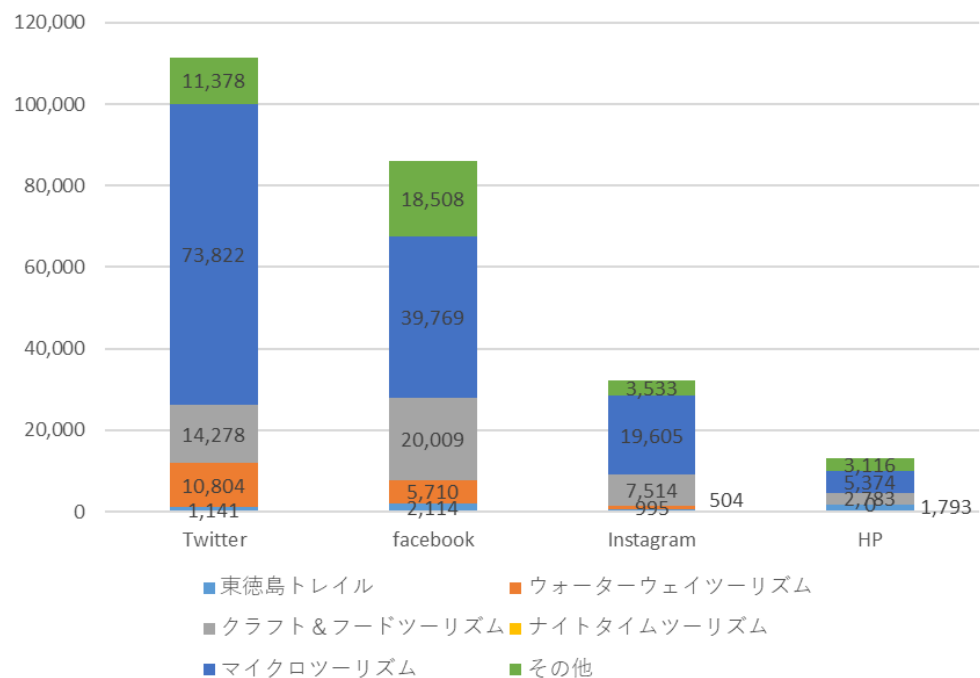
また、SDGsなどの新たなキーワードの浮上もみられる。

	ページビュー数	ページ別訪問数	平均ページ滞在時間	閲覧開始数	直帰率	離脱率
総計	279,370	240,179	0:02:03	191,921	84.28%	68.70%
徳島ナイトライフの楽しみ方 お一人様でも大歓迎！ 自信を持ってオススメする 4軒 徳島県徳島市秋田町周辺 特集	16,812(6.02%)	15,521(6.46%)	0:05:17	15,417(8.03%)	90.76%	89.78%
四国 徳島の宿泊・遊び体験が予約できる	15,855(5.68%)	11,305(4.71%)	0:01:19	10,169(5.30%)	50.39%	44.67%
徳島東部の上勝町に注目！ 日本の原風景が残る「秘境」でSDGs体験 特集	12,126(4.34%)	10,922(4.55%)	0:05:28	10,766(5.61%)	88.41%	86.43%
240年以上の歴史を持つ伝統工芸品 “大谷焼”の里でとっておきの器探しへ 特集	8,000(2.86%)	6,040(2.51%)	0:04:57	5,942(3.10%)	77.16%	72.34%
ドライブの行き先は大川原高原へ！ 高原のパノラマを満喫しよう 特集	7,241(2.59%)	6,547(2.73%)	0:04:14	6,425(3.35%)	87.49%	86.24%
街からすぐ！ いろんなレベルで楽しめる 眉山トレッキングコース 特集	5,337(1.91%)	4,660(1.94%)	0:04:41	4,574(2.38%)	86.16%	83.74%
山犬嶽 上勝町 観光スポット	4,884(1.75%)	4,215(1.75%)	0:02:49	3,883(2.02%)	82.69%	77.25%
釣り、BBQ、読書。それとも仕事？ 何でもありの筏釣り 特集	4,098(1.47%)	3,758(1.56%)	0:04:18	3,653(1.90%)	90.91%	88.02%
徳島のいいところが詰まったブルワリーの クラフトビール 特集	4,055(1.45%)	3,746(1.56%)	0:05:24	3,691(1.92%)	91.60%	90.01%
上板町 技の館 上板町 観光スポット	3,180(1.14%)	2,716(1.13%)	0:03:23	2,617(1.36%)	80.09%	77.89%



各事業の内容、関連する観光資源などについて、SNSへの投稿・HPへの記事を掲載したほか、令和3年度から観光資源をGoogleMapsに登録し、国内外への発信を行った。

SNSとHPのページビュー数



東徳島トレイルでは、特設サイトを設置し、実際に訪れるために必要な情報提供を行った。

ウォーターウェイツーリズムでは、新たな景観（ハート島）の発信などを行い、資源の認知を高めた。

クラフト＆フードツーリズムでは、造成した資源の一部の体験記事を作成し、事業者の体験のイメージがわきやすい発信に努めた。

マイクロツーリズムでは、SNSによるリアルタイムの施設や飲食店の情報、イベント情報などを発信し、直近週末に出かけるきっかけとなる情報発信を行った。

観光資源84件をGoogleMapsに登録し、3,651,816件（R4.6.7現在）の閲覧があった。

	東徳島トレイル			ウォーターウェイツーリズム			クラフト＆フードツーリズム			ナイトタイムツーリズム			マイクロツーリズム			その他			合計		
	記事数	PV数	割合	記事数	PV数	割合	記事数	PV数	割合	記事数	PV数	割合	記事数	PV数	割合	記事数	PV数	割合	記事数	PV数	割合
Twitter	1	1,141	1.02%	7	10,804	9.70%	16	14,278	12.81%	0	0	0.00%	58	73,822	66.26%	9	11,378	10.21%	91	111,423	100%
facebook	2	2,114	2.45%	4	5,710	6.63%	13	20,009	23.24%	0	0	0.00%	21	39,769	46.19%	20	18,508	21.49%	60	86,110	100%
Instagram	1	504	1.57%	2	995	3.09%	12	7,514	23.37%	0	0	0.00%	29	19,605	60.98%	6	3,533	10.99%	50	32,151	100%
HP	25	1,793	13.72%	0	0	0.00%	13	2,783	21.30%	0	0	0.00%	12	5,374	41.13%	13	3,116	23.85%	63	13,066	100%
HP（特設サイト）	7	3,152																			

※ P V数…HPは記事(英語記事を含む。)のページビューの数、Twitterは記事のインプレッションの数、FacebookとInstagramは記事へのリーチの合計数をP V数として取り扱っています。

イーストとくしま観光推進機構 令和3年度 事業報告

1 新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進

評価対象

- 東徳島トレイル開発事業（HIKE！TOKUSHIMA）
- ウォーターウェイツーリズム開発事業（Water Way ツーリズム）
- クラフト＆フードツーリズム開発事業（フード＆クラフト）
- ナイトタイムツーリズム開発事業（藍のれんのあるまちづくり）

（参考）
評価対象外

- ・ 四国の入口 鳴門活性化 ～「くるくるなると」プロジェクト～
- ・ 上勝サスティナブル・ツアー

2 シビックプライド醸成・創業人材育成事業

評価対象

- 観光満足度・住民満足度等調査事業
（観光地域づくりに関する住民意識調査）

- 創業人材育成事業（観光コーディネーター養成講座）

- ・ とくしま再発見！「マイクロ・ツーリズム」推進事業助成金

（参考）
評価対象外

評価対象

3 WEBプロモーション事業（上記1、2のWEBプロモーション）

（参考）
評価対象外

4 新規会員の獲得について



令和4年度からの新規会員について

一般社団法人 イーストとくしま観光推進機構 East Tokushima Tourism Authority

入社・入会
のご案内

イーストとくしま観光推進機構とは

（活動内容）

徳島県観光振興局をマーケティング/マネジメントするDMOとして、行政と民間企業が一体となり、観光客誘致による観光振興事業の振興と、交流人口拡大による地域活性化を推進するために活動しています。

※DMO一環での「稼ぐ力」を伸ばす「観光地づくり」を推進し、観光客誘致の促進、観光客の滞在時間の延長、観光客の滞在費の増加を図ります。

（活動地域）徳島県全域（15市町村）
・徳島市 ・鳴門市 ・小松島市 ・吉野川市 ・阿波市 ・勝浦町 ・上勝町 ・佐那河内町
・石井町 ・神山町 ・松茂町 ・北島町 ・新庄町 ・板野町 ・上板町

（事業内容）
（計画）15市（賛助会員）11市（一般会員）3市 R3.11時点
（ビジョンと使命）

1. 徳島県観光振興局による観光客誘致の増加による地域経済の活性化

徳島の観光文化をリスペクトし、得意に合った対応を支援する各ターゲットに設定し、テーマ性の高い体験型のニューリズム事業の企画・実施を推進する事で観光消費額を増加させ、観光を地域経済の成長エンジンに変えていきます。

2. 地域の魅力を再発見の推進によるジブツ・ブランドの確立

地域の人が、徳島の観光文化をリスペクトする観光客としての役割を担い、地域の魅力を再発見・再確認する取り組みを通じて、地域への愛着や誇りを醸成し、県外からの観光客の増加に繋ぎます。

入社・入会について

（社員）会費20（20万円/年）以上または100万円以上の拠出、もしくは人材の派遣

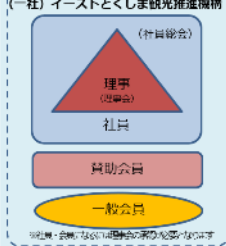
⇒社員募集や派遣などに参加し、積極的な活動により積極的に参画

（賛助会員）会費10（10万円/年）⇒協議会に参加する形で協議会の運営に参画

（一般会員）一般会費10（10万円/年）

⇒ワーキンググループに参加する形で協議会の運営に参画

（一社）イーストとくしま観光推進機構



連携
合意形成

協議会「イーストとくしま誘客ラボ」

- 構成：社員、賛助会員、経理関係等
- 取組内容：観光客の来客へ対応する接客、観光コンパニオン講習、検討、観光客等の意見の整理、プロモーション策検討

テーマごとのワーキンググループ

- 構成：社員、賛助会員、一般会員、経理関係等
- 取組内容：より密接な関係者が個々のテーマの実現に向け、議論を深め、合意形成を図る

お問い合わせについて

●詳しくは、イーストとくしま観光推進機構事務局までお問い合わせください。

一般社団法人イーストとくしま観光推進機構

〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町4-6-1 徳島駅前クレメントプラザ505号

TEL: 089-678-2811 FAX: 089-678-2877 E-mail: info@east-tokushima.jp

	社 名	種別	関連事業
1	エンゼルナイト	一般会員	「藍のれん」助成金
2	あわらくや	一般会員	フード&クラフト 「藍のれん」助成金
4	(有)和田の屋	一般会員	藍のれん助成金
3	鳴門商工会議所	一般会員	「くるくるなると」プロジェクト
5	(一社) ツーリズム徳島	一般会員	ナイトタイム
6	(株)なかのファーム	一般会員	フード&クラフト
7	徳島商工会議所	一般会員	
8	日本郵便株式会社四国支社	一般会員	
9	(株)岡萬商店	一般会員	
10	大鳴マリーナ(有)	賛助会員	「くるくるなると」プロジェクト
11	(株)トリップシード	一般会員	フード&クラフト
12	(一社)鳴門市うずしお観光協会	一般会員	「くるくるなると」プロジェクト
13	(株)J T B	一般会員	元賛助会員
14	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	賛助会員	「くるくるなると」プロジェクト ※MaaS事業での連携希望
15	吉野川市商工会議所	一般会員	

※入会申込順

R4.1から各事業連携事業者を中心に勧誘を行い、賛助会員2社、一般会員13社が新たに参画

ご清聴ありがとうございました



イーストとくしま
観光推進機構
East Tokushima Tourism Authority